

# 2023 年定時社員総会（第 38 回）

- 第 1 号議案 2022 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 個人会員の除名処分承認の件
- 第 3 号議案 2022 年度決算書・監査報告書承認の件
- 第 4 号議案 2023 年度事業計画書承認の件
- 第 5 号議案 2023 年度収支予算書承認の件
- 第 6 号議案 定款改訂の件
- 第 7 号議案 2023 年度理事，監事選任の件

2023 年 6 月 23 日（金）

一般社団法人 人工知能学会

The Japanese Society for Artificial Intelligence



〒 162-0821 東京都新宿区津久戸町 4-7

OS ビル 402 号室

URL: <https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai/>

## 目 次

1	2022 年度事業報告書	1
2	処務の概要	22
3	個人会員の除名処分について	33
4	2022 年度決算報告書	34
5	監査報告書	49
6	2023 年度事業計画書	50
7	2023 年度収支予算書	62
8	定款改訂について	65
9	2023 年度理事，監事の選任について	67
10	2023－2024 年度人工知能学会代議員	69

## 2022年度事業報告書

### I 事業の概況

一般社団法人人工知能学会は新定款第2章に定められた目的及び事業に従い、以下の事業を実施した。

1. 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

第36回全国大会 JSAI2022 については、2022年6月14日(火)～17日(金)に京都国際会館を現地会場としてオンライン参加可能なハイブリッド形式にて開催した。一般発表の他に基調講演1件、招待講演2件、特別講演1件、チュートリアル講演5件、公募企画セッション16件、学生企画セッション1件等を実施した。発表件数は736件（前年度は526件）、参加者数は3,033名（前年度は2,310名）であった。

第14回国際シンポジウム JSAI-isAI2022 を2ワークショップ構成により第36回全国大会 JSAI2022 と併催する形で6月13日(月)～14日(火)に開催した。一般発表32件、招待講演3件、参加者登録者数91名で、うち海外からの参加登録者は12カ国30名であった（JSAI-isAI2021は、5ワークショップ、一般発表64件、招待講演8件、参加登録者数172名、海外の参加登録者は13カ国31名）。

第3回インダストリアル AI シンポジウム SIAI2023 を2023年1月12日(木)～13日(金)、一橋講堂で開催した。参加登録者数は128名、実参加者は95名だった（前回の参加登録者数は225名）。また、IEEE BigData2022 の開催期間中、同開催会場の大阪国際会議場において本会主催のシンポジウムとして BigDataDX2022 を開催した（2022年12月18日(日)～19日(月)）。
2. 学会誌、論文誌その他の刊行物の発行（定款4条2号）

学会誌「人工知能」を隔月に発行した。「人工知能」は長期的な企画と周到な準備のもとにホットなテーマの特集、解説、連載記事や新たな企画で内容の充実を図った。一方、人工知能学会論文誌は、(独)科学技術振興機構の J-Stage を利用したオンラインジャーナルで随時発行した。

英文論文誌 New Generation Computing では、特集論文を企画、掲載すると共に、全国大会論文、国際ワークショップ論文、および世界中からの投稿論文から厳選して、論文を採録した。
3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款4条3号）

人工知能分野の研究活性化を目的として、優秀な論文や研究会・全国大会における発表を選定するとともに、会誌やホームページを通じて情報発信を行った。また、功績賞1名、現場イノベーション賞1件、論文賞1件、研究会優秀賞17件、大会優秀賞20件、大会学生奨励賞9件を選定した。
4. 研究及び調査（定款4条4号）

23研究会の各々が単独、他学会との連携、あるいは合同研究会で年間2～4回の研究会を開催したほか、一部の研究会は全国大会でオーガナイズドセッションを実施した。研究会開催総数は50回（昨年度53回）、一般発表の論文数は459件（同480件）であった。合同研究会2022を2022年11月22日(火)～23日(水・祝)、慶應義塾大学 矢上キャンパスならびにオンラインのハイブリッド形式にて開催した。プレナリーとして招待講演1件と合同企画セッションを実施した。参加16研究会、研究会発表125件（一般発表）、19件（研究会招待講演等）、参加登録者数は957名（昨年888名）、企業スポンサー14社（うちランチオンセミナー4社）であった。
5. 国内外の関連学術団体との連絡及び協力（定款4条5号）

国内外の人工知能関連団体のイベントに対して、共催2件、協賛61件、後援21件を行い、人工知能分野の研究の活性化に努めた。
6. 年度末の会員数は、正会員4,625名（前年度65名減）、学生会員702名（同23名増）、賛助会員291社（同8社減）、特殊購読会員64社（1社減）となった。また、長年本会活動に貢献されてきた会員への感謝と、学会活動への参加継続のために新設した永年会員制度に基づき、6名の会員を永年会員として認定し、その方々のお名前を2023年3月号会誌会告に掲載した。

処務の概要は22ページ以降に、役員などに関する事項、職員に関する事項、会議などに関する事項、許可・認可などに関する事項、契約に関する事項、寄付金に関する事項、主務官庁からの連絡事項の順にまとめた。

## (1) 学術集会, 学術講演会, 講習会等の開催 (定款 4 条 1 号)

### ① 第 36 回全国大会 JSAI2021 : 全国大会担当

以下の通り現地参加とオンライン参加が可能なハイブリッド形式で開催した。

- ・ 日 時 : 2022 年 6 月 14 日(火)~17 日(金)
- ・ 場 所 : 京都国際会館+オンラインのハイブリッド形式
- ・ 組 織 : 大会委員長 森田 千絵 (東芝)  
大会副委員長 (実行委員長) 戸田 浩之 (NTT)  
大会副委員長 (プログラム委員長) 松村 真宏 (大阪大学)  
実行副委員長 野村 俊之 (NEC)  
プログラム副委員長 荒井 幸代 (千葉大学)  
プログラム委員長補佐 古川 忠延 (富士通)  
委員 : 伊藤 孝行, 奥原 俊, Rafik Hadfi, 蟻坂 竜大, Donghui Lin, 笹嶋 宗彦, 砂川 英一, 田島 友祐, 清川 裕, 光田 航, 秋元 康佑, 中口 悠輝, 堀井 隆斗, 西林 孝, 竹内 孝, 櫻 惇志, 佐村 俊和, 相田 紗織, 柿崎 和也, 林 佑樹, 山田 雅敏, 坂本 孝丈, 落合 純一, 江原 遥, 宮西 大樹, 谷津 元樹, 大歳 達也, 馬縹 美穂, 太田 光一, 阪田 隆司, 黄 勇太, 吉川 友也, 櫻井 祐子, 東本 崇仁, 平 博順, 鈴木 雅大, 上田 俊, 布施 陽太郎, 峯岸 朋弥, 高間 康史, 片上 大輔, 打矢 隆弘, 阿部 明典, 矢田 勝俊, Rafal Rzepka, 平岡 敏洋, 鹿島 久嗣, 何 宜欣, 陳 履恒
- ・ 基調講演 : 「未来の知能とバイアス」 山川 宏 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ)
- ・ 招待講演 : 「コロナと群集マネジメント ~人流研究の最前線~」 西成 活裕 (東京大学)
- ・ 招待講演 : 「数理モデルを利用した新型コロナウイルス感染症伝播動態の分析」 西浦 博 (京都大学)
- ・ 特別講演 : 「Artificial Intelligence: some likely developments and ethical challenges」 Luciano Floridi (ホローニヤ大/オックスフォード大)
- ・ チュートリアル (5 件)  
「『富岳』における世界最大規模のディープラーニングへの挑戦」 田淵 晶大 (富士通)  
「全ては 1 量子ビットから始まる : 量子×AI による量子アドバンテージ時代の幕開け」 Rudy Raymond (日本 IBM)  
「自然言語処理と Vision and Language」 西田 京介 (NTT)  
「機械学習と公平性」 神島 敏弘 (産総研)  
「AI 哲学マップー人工知能と哲学の対話から新しい研究地図を作る」 清田 陽司 (LIFULL), 三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス)
- ・ 企画セッション (16 件)  
「Infodiment : 人・AI 共生社会実現に向けた「情報」の新定義」  
オーガナイザ : 栗原 聡 (慶応義塾大学), 笹原 和俊 (東京工業大学), 大澤 博隆 (慶応義塾大学), 稲見 昌彦 (東京大学), 松村 直宏 (大阪大学)  
「AI によるクリエイティビティと著作権」  
オーガナイザ : 武田 英明 (NII), 江間 有沙 (NII)  
「AI・シミュレーション融合研究の展望と戦略」  
オーガナイザ : 福島 俊一 (JST), 吉田 准一 (NEDO)  
「生物多様性ビッグデータに基づいた生態系デジタルツイン構築に向けて」  
オーガナイザ : 久保田 康裕 (琉球大学), 塩野 貴之 (琉球大学), 五十里 翔吾 (大阪大学), 竹内 彰一 (千葉工業大学), 新保 仁 (千葉工業大学), 吉川 友也 (千葉工業大学), 重藤 優太郎 (千葉工業大学)

- 「マルチエージェントシステムとは何かーAI と社会の関係ー」  
 オーガナイザ：服部 宏充（立命館大学），櫻井 祐子（産総研／九州大学）
- 「人工知能技術による精神疾患自動診断への挑戦」  
 オーガナイザ：佐藤 真一（NII），山崎 俊彦（東京大学）
- 「人工知能学会 タウンホールミーティング」  
 オーガナイザ：野田 五十樹（北海道大学），市瀬 龍太郎（東京工業大学），  
 津本 周作（島根大学），森田 千絵（東芝）
- 「AI 関連標準仕様を理解する」  
 オーガナイザ：杉村 領一（産総研），牧田 光晴（LINE）
- 「『住みたい街ランキング』を再考する」  
 オーガナイザ：清田 陽司（LIFULL），山崎 俊彦（東京大学），  
 諏訪 博彦（奈良先端科学技術大学院大学），  
 清水 千弘（東京大学），橋本 武彦（GA technologies）
- 「SF とともに拓く知能化社会：未来社会におけるフィクションの役割」  
 オーガナイザ：大澤 博隆（筑波大学），西中 美和（香川大学），  
 宮本 道人（筑波大学），長谷 敏司（日本 SF 作家クラブ）
- 「コモンセンス AI を基軸とするケア情報学の社会実装」  
 オーガナイザ：桐山 伸也（静岡大学），沢井 佳子（チャイルドラボ）
- 「人を孤独から救う AI」  
 オーガナイザ：田中 文英（筑波大学），檜山 敦（東京大学）
- 「推しキャラをパーソナルナビゲーターにした高齢者見守りサポートと若者の恋愛相談」  
 オーガナイザ：川向正明，石鍋大輔（京都芸術大学）
- 「“1億総 AI 人材時代へ”、チーム JAPAN がやるべきこと」  
 オーガナイザ：岡田 隆太郎，大谷 光，高野 洋輔（日本ディープラーニング協会）
- 「デジタルー人間融合による精神の超高精細ケア：多種・大量・精密データ戦略の構築」  
 オーガナイザ：伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター），  
 西村 拓一（産総研），中島 俊（国立精神・神経医療研究センター），  
 竹林 由武（福島県立医科大学），古徳 純一（帝京大学），村中 誠司（大阪大学），  
 檜原 潤（東洋大学），国里 愛彦（専修大学），菅原 大地（筑波大学）
- 「AI マップの活用と β3.0 への展開」  
 オーガナイザ：大向 一輝（東京大学），植野 研（東芝）
- ・学生企画「第3次 AI ブームにおける『人工知能』の捉え方を見直す」  
 岡 瑞起(筑波大学)，大澤 正彦（日本大学）
  - ・インダストリアルセッション 27 社（ロング 20 社，ショート 7 社，  
 5 セッション）
  - ・ランチョンセミナー 7 社（8 枠）
  - ・企業展示 61 ブース
  - ・スポンサー（プラチナ 40 社，ゴールド 25 社，シルバー 12 社）
  - ・メディア協賛 4 社
  - ・発表予定件数合計 736 件
    - 国際セッション 40 件（9 セッション）
    - 一般セッション 362 件（76 セッション）
    - オーガナイズドセッション 221 件（51 セッション）
    - インタラクティブ 113 件（2 セッション）

- ・参加者（本人不参加による代理発表等のため、発表参加者の数と発表の件数とは一致しない）

参加者	会員 (1,414名)			非会員 (1,619名)		合計
	一般	学生	賛助会員	一般	学生	
発表参加者	194	177	0	146	236	753名
聴講参加者	640	80	323	1003	234	2,280名
招待者（基調講演・招待講演・チュートリアル・企画セッション等）						11名
スポンサー聴講招待者（スポンサー費を返金したため聴講招待は不実施）						198名
取材						7名
合計						3,033名

② 第14回国際シンポジウム（JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2022）：企画（国際化）担当

以下の通り現地参加とオンライン参加が可能なハイブリッド形式で全国大会と併催した。

- ・日 時：2022年6月13日(月)～14日(火)
- ・場 所：京都国際会館+オンラインのハイブリッド形式
- ・組 織：企画（国際化）委員会：高間 康史 委員長（東京都立大学），矢田 勝俊 委員長（関西大学）
- ・構 成：2 ワークショップ構成

WS1: JURISIN 2022

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 70

WS2: SCIDOCA2021

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 50

・参加者概要

	WS1	WS2
発表数 32+3 件	23+2	9+1
参加者数 91 名	72	38

発表者：一般発表数+招待講演数，参加者数：参加登録時の情報

国別参加者	一般	招待講演者
Austria	2	
Brazil	2	
Canada	4	1
China	3	
Germany	2	
India	6	
Italy	1	1
Malta	1	
Netherland	3	
Singapore	1	
Taiwan	2	
United Kingdom	1	
Japan	60	1
総計	88	3

③ 第3回インダストリアルAI シンポジウム (SIAI2023) の開催：産業界連携委員会担当

- ・主催：人工知能学会
- ・日時：2023年1月12日(木)～13日(金)
- ・場所：学術総合センター 一橋講堂
- ・組織（産業界連携委員会）  
山田 健太郎 実行委員長（本田技術研究所），本村 陽一 副実行委員長（産業技術総合研究所）  
実行委員：大熊 智子（旭化成），佐々木 稔（茨城大学），高野 雅典（サイバーエージェント），谷口 晋平（博報堂），多根 悦子（楽天コミュニケーションズ），長倉 克枝（日経BP），難波 英嗣（中央大学），長谷川 大貴（エクサウィザーズ），堀田 竜士（日本エヌ・ユー・エス），牧田 光晴（LINE），松永 夏紀，真鍋 友則（Sansan），学生委員：黒田 慧莉（お茶の水大学），佐久間 洋司（大阪大学／東京大学），アドバイザー：吉岡 健（富士フィルム）
- ・「有名企業のキャリアと働き方の実際」  
Anirudh Kondapally-Reddy（Honda R&D），大谷 まゆ（サイバーエージェント），小山田 圭佑（博報堂DYメディアパートナーズ）
- ・「大阪・関西万博とこれからのAI人材」  
石黒 浩（大阪大学），岩田 泰（2025年日本国際博覧会協会）
- ・「キャリアパスの多様性」  
神谷 優（サイバーエージェント），並木 亮（日本経済新聞社），猪野 裕司（リクルート）
- ・「仕事におけるマイノリティバイアスの軽減」  
斎藤 明日美（Waffle），星 賢人（JobRainbow），中野 円佳（ジャーナリスト）
- ・企業Intro ブース訪問（インターンシップ体験，企業紹介）
- ・参加者数 95名（参加登録者数 128名）  
学生 31名，一般 12名，スポンサー・実行委員 52名
- ・スポンサー11社（インターンシップ体験，企業紹介，等）

④ BigData&DigitalTransformation (BigDataDX2022) の開催：産業界連携委員会担当

- ・主催：人工知能学会
- ・日時：2022年12月18日（日）～19日（月）
- ・場所：大阪国際会議場 イベントホール DE
- ・組織  
矢田 勝俊 実行委員長（関西大学）  
実行委員：津本 周作（島根大学），山田 健太郎（本田技術研究所），本村 陽一（産業技術総合研究所）
- ・基調講演・招待講演・パネル討論
- ・AITeC(産総研人工知能技術コンソーシアム)セッション
- ・Society5.0 セッション
- ・FutureDX(企業によるDXが人々に与える将来価値)・パネル討論
- ・データサイエンス人材セッション・パネル討論
- ・参加者数 191名  
会員 32名，非会員 159名
- ・スポンサー3社

⑤ セミナーなどの開催：企画（セミナー）担当

企画（セミナー）委員会：大熊 智子 委員長（富士フイルム），東中竜一郎（名古屋大学）  
委員：山岸 駿秀（マネーフォワード），善浦 啓一（筑波大学），木村 大毅（IBM），角森 唯子（NTT），是枝 祐太（日立製作所）

（ア）セミナー

以下のセミナーを開催した。企業研究所紹介では賛助会員企業の研究所を紹介した。

回	開催日	テーマ	場 所	講演数	参加者
84	2022/6/27	企業研究所紹介（日本 IBM, NEC）	オンライン	2 社	132 名
85	2022/7/11	機械学習コンテストの潮流と上位解法	オンライン	3 名	80 名
86	2022/10/29	IJCAI2022報告会	オンライン	5 名	307 名
87	2023/2/27	NeurIPS2022報告会	オンライン	3 名	506 名

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款 4 条 2 号）

① 人工知能学会誌：編集委員会

編集委員長：編集委員長：鳥海 不二夫（東京大学），副編集委員長：大澤博隆（慶應義塾大学）（論文誌担当），三宅陽一郎（スクウェア・エニックス）（会誌担当）

シニア委員：和泉 潔（東京大学），大原 剛三（青山学院大学），小野田 崇（青山学院大学），相澤 彰子（国立情報学研究所），折原 良平（キオクシア），高橋 恒一（理化学研究所），我妻 広明（九州工業大学），吉川 智也（千葉工業大学），田和辻 可昌（早稲田大学）

正規委員：牛久 祥孝，梶野 洸，狩野 芳伸，小林 靖明，鹿内 学，松原 崇，村田 真悟，宮本 道人，井上 昂治，大向 一輝，榊 剛史，杉山 磨人，東本 崇仁，松林 達史，吉田 香，池田 圭佑，稲葉 通将，坂地 泰紀，諏訪 博彦，高橋 茶子，早矢仕 晃章，水野 貴之，山野 泰子，吉田 光男，福島 宙輝，武石 直也，伏見 卓恭，宮崎 千明，山元 翔，西原 陽子，角 薫，森田 純哉，関 喜史

学生委員：佐久間 洋司，西村 優佑，吉添 衛，黒田 勇幹，藤堂 健世，松嶋 達也，津村 賢宏，大西 舞子，黒田 慧莉，松井 彩里，柏倉 沙耶

発行年月日	概要
2022 年 5 月 1 日 Vol. 37, No. 3 発行部数：6,450 ページ数：148	巻頭言「データ利活用とフィールド」，特集「スマートファクトリーと AI」，特集「論文誌のこれからを考える」，論文特集「知的対話システム」，レクチャーシリーズ「AI 哲学マップ」〔第 8 回〕「変容する社会と科学，そして技術」，私のブックマーク「不均衡データ分類」，グローバルアイ〔第 58 回〕「バーゼル滞在記」，学生フォーラム〔第 111 回〕「東郷俊太先生インタビュー『サイエンスとエンジニアリングの狭間で』」，会議報告，書評，表紙解説
2022 年 7 月 1 日 Vol. 37, No. 4 発行部数：6,450 ページ数：148	新会長就任挨拶「コロナ後を見据えた学会運営を目指して」（津本周作），編集委員長就任にあたって（鳥海不二夫），特集「スマートシティと AI の新展開」，特集「意思決定のための機械学習」，レクチャーシリーズ「AI 哲学マップ」〔第 9 回〕「人工知能と言語」，グローバルアイ〔第 59 回〕「チューリッヒ工科大学でロボットの研究」，学生フォーラム〔第 112 回〕「相澤彰子先生インタビュー『はじめは小さくてもいいから，自分の山を登れ』」，会議報告，書評，表紙解説
2022 年 9 月 1 日 Vol.37, No.5 発行部数：6,450 ページ数：142	巻頭言「AI 倫理はどこに向かうのか？」，特集「データエコシステム」，特集「2021 年度研究会優秀賞受賞論文紹介」，アールクル「研究を通して学生が見る世界」，レクチャーシリーズ「AI 哲学マップ」〔第 10 回〕「SF から読み解く人工知能の可能性と課題」，私のブックマーク「学習・コミュニケーション・言語の創発と進化に対する構成論的アプローチ」，グローバルアイ〔第 60 回〕「IBM アイルランド研究所での経験について」，学生フォーラム〔第 113 回〕「谷中瞳先生インタビュー『人間のよう』に言語の意味を理解する言語処理技術を目指して』」，会議報告，書評，表紙解説
2022 年 11 月 1 日 Vol.37, No.6	巻頭言「2023 年の全国大会に向けて」，特集「開かれた知能／周辺から考える／身体・環境・ズレ」，特集「2022 年度人工知能学会全国大会（第 36 回）」，論文アブ

発行部数：6,450 ページ数：208	ストラクト, レクチャーシリーズ：「AI 哲学マップ」〔第 11 回〕「いかに AI と社会を接続するか」, 私のブックマーク「デジタルゲームの人工知能の歴史の変遷—ルールベースからディープラーニングまで」, グローバルアイ〔第 61 回〕「台湾で働いてはいけない」, 学生フォーラム〔第 114 回〕「豊田啓介先生インタビュー『建築と都市の未来—実世界とデジタル世界をつなぐ新領域』」, 会議報告, 書評, 表紙解説, 人工知能 Vol. 37 全目次
2023 年 1 月 1 日 Vol.38, No.1 発行部数：6,400 ページ数：96	巻頭言「刺激ある AI コミュニティの復活」, 特集「災害情報と AI」, 特集「人工知能分野における博士論文—博士論文に見る研究テーマの動向—」, アーティクル「AI 哲学マップ」, レクチャーシリーズ「AI と社会と人間—ぶつかる・なじむ・とけこむ—」〔第 1 回〕, 私のブックマーク「情報可視化」, グローバルアイ〔第 62 回〕「応用科学大学@ジュネーブ」, 学生フォーラム〔第 115 回〕「吉岡真治先生インタビュー『多分野での経験が後につながる』」, 会議報告, 書評, 表紙企画
2023 年 3 月 1 日 Vol.38, No.2 発行部数：6,400 ページ数：206	巻頭言「情報教育の希望と課題」, アーティクル「辻三郎先生を偲んで」, 特集「ネットワークとグラフとの出会い」, 特集「AI セキュリティの研究動向」, アーティクル「AI 哲学マップ」〔総論・中編〕人工知能—哲学対応マップ, レクチャーシリーズ：「AI と社会と人間—ぶつかる・なじむ・とけこむ—」〔第 2 回〕, 研究会報告「合同研究会 2022 開催報告」, 私のブックマーク「第一言語獲得から考える人工知能」, グローバルアイ〔第 63 回〕「ドイツ・ダルムシュタットへの Ph.D.留学」, 学生フォーラム〔第 116 回〕「葛岡英明先生インタビュー『デュアル思考で行く先を広げる』」, 会議報告, 書評, 表紙解説

- ② 人工知能学会論文誌：編集委員会（委員会の構成は学会誌の編集委員会と同じ）  
（独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行  
Vol.37：36 編（アブストラクトを人工知能学会誌 Vol.37, No6 に掲載）

- ・ Vol.37, No.1 原著論文：3 編
- ・ Vol.37, No.2 原著論文：8 編, 萌芽論文：1 編, 速報論文：1 編
- ・ Vol.37, No.3 原著論文：4 編, 特集論文：9 編
- ・ Vol.37, No.4 原著論文：3 編
- ・ Vol.36, No.5 原著論文：3 編
- ・ Vol.36, No.6 原著論文：4 編

③ New Generation Computing

本会が、2023 年 1 月より New Generation Computing 誌のオーナーとなった。

NGC は、1982 年にオーム社により創刊され、Springer Verlag の包括契約により全世界に配布されているジャーナルである。Clarivate 社のインパクトファクターのついた国際ジャーナルであり、人工知能の伝統的な分野での存在感が大きい。そのオーナーとなることで、人工知能学会から国際的な発信を行い、学会の国際的な存在感を高めることが目的である。全国大会国際セッションや国際ワークショップ論文を収録して、発信することで、学会活動と連携していく。会員は NGC を無料で購読でき、論文が採録されれば、国際ジャーナルでの業績となるというメリットがある。これは、多くの分野で国際ジャーナルの論文のみが業績となる傾向が強くなっていることから、重要である。

Editor-in-Chief: Yutaka Matsuo, Associate Editor-in-Chief: Ryutaro Ichise, Yoji Kiyota

Area Editors: Ayumi Shinohara, Yoji Kiyota, Ryutaro Ichise, Ichiro Hasuo, Shinnosuke Seki, Satoshi Murata, Masaki Suwa, Fujio Toriumi, Sven Groppe

Editorial Board: Eiji Aramaki, Noboru Babaguchi, Wray Buntine, František Čapkovič, Ho-Lin Chen, Luc De Raedt, Ken-ichi Fukui, Naoki Fukuta, Joao Gama, Robert Glück, Shigeki Goto, Toshiharu Hatanaka, Kohei Hatano, Teruo Higashino, Hung-Hsuan Huang, Tsuyoshi Ide, Akihiro Inokuchi, Kazuo Iwama, Kristian Kersting, Nada Lavrac, Yasser Mohammad, Raymond J. Mooney, Keiichi Nakata, Shojiro Nishio, Tomonobu Ozaki, Claude Sammut, Ken Satoh, Daichi Shimizu, Shinichi Shirakawa, Gert Smolka, Janusz Sobocki, Masanori Takano, Jiro Tanaka, Pascal Van Hentenryck, Takashi Washio, Seiji Yamada, Masayuki Yamamura, Ryo Yoshinaka

Advisory Board: Maurice Bruynooghe, Takashi Chikayama, Masami Hagiya, Shinichi Honiden, Zhenjiang Hu, Akihiko Konagaya, Susumu Kunifuji, Pat Langley, Ugo Montanari, Toyoaki Nishida, Masayuki Numao, Taisuke Sato, Yoav Shoham, Hidehiko Tanaka, Kazunori Ueda

④ 学会編集本

書名 (出版社)	発行日	編著者

(3) 研究の奨励及び研究業績の表彰 (定款 4 条 3 号)

① 研究業績の表彰

(1) 2022 年度功績賞 (第 38 回定時社員総会で表彰の予定: 2023 年 6 月 23 日)

学会規程に基づき, 正会員による候補者の推薦及び功績賞・功労賞選定委員会 (委員長: 森田千絵副会長) の審査を経て, 第 389 回理事会で授賞対象者の授賞を決定した。

功績賞: 野田 五十樹 (北海道大学)

(2) 2022 年度現場イノベーション賞 (第 38 回定時社員総会で表彰の予定: 2023 年 6 月 23 日)

学会規程に基づき, 正会員による候補者の推薦及び現場イノベーション賞選定委員会 (委員長: 森田千絵副会長) の審査を経て, 第 389 回理事会で下記の金賞 1 件を授賞対象とした。

金賞: 「画像認識 AI を用いた養殖魚自動測定システムの開発」

日本電気株式会社 馬場崎 康敬, 岩元 浩太, 高橋 勝彦, 安達 栄輔, 竹原 慎, 小林 準

(3) 2022 年度論文賞 (第 37 回定時社員総会で表彰の予定: 2023 年 6 月 23 日)

学会規程に基づき, 論文誌 Vol.37, No.1~No.6 に発表された論文 (投稿論文は一般 27 件, 特集 9 件) を対象に, 正会員による候補論文の推薦および論文賞選定委員会 (委員長: 鳥海不二夫 編集委員長) の審査を経て, 第 389 回理事会で以下 1 件の論文を授賞対象として選定した。

・ 「GraphITE: グラフ介入に対する介入効果推定」 原田 将之介, 鹿島 久嗣  
[https://doi.org/10.1527/tjsai.37-2\\_D-M73](https://doi.org/10.1527/tjsai.37-2_D-M73)

(4) 2022 年度研究会優秀賞 (第 38 回定時社員総会で表彰の予定: 2023 年 6 月 23 日)

学会規程に基づき, 2022 年度の研究会で発表された論文 (459 件) を対象に, 研究会優秀賞選定委員会 (委員長: 服部宏充研究会運営委員長) による審査を経て, 第 389 回理事会で以下の 17 件を授賞対象として選定した。

- SIG-FPAI-123-05, 「根付きラベル付きキャタピラのパターンマッチング: キャタピラ包含と部分キャタピラ同型」  
宮崎 智也(九州工業大学), 平田 耕一(九州工業大学)
- SIG-KBS-127-03, 「グラフ構造の IGR 多重特徴化によるグラフニューラルネットワーク」  
大石 悠河 (電気通信大学), 兼岩 憲 (電気通信大学)
- SIG-SLUD-097-02, 「集合的行為としての拍手の特徴」  
井口 健太(兵庫県立加古川東高等学校), 小島 有悟(兵庫県立加古川東高等学校), 小林 葉(兵庫県立加古川東高等学校), 高井 智琉(兵庫県立加古川東高等学校), 平田 彩乃(兵庫県立加古川東高等学校), 矢木 陽(兵庫県立加古川東高等学校) 小橋 拓司(兵庫県立加古川東高等学校)
- SIG-SLUD-097-10, 「人物埋め込み空間の内挿性と制御性を兼ね備えた応答生成モデル」  
安川 浩貴(奈良先端科学技術大学院大学), 水上 雅博(NTT), 品川 政太郎(奈良先端科学技術大学院大学), 杉山 弘晃(NTT), 須藤 克仁, 中村 哲(奈良先端科学技術大学院大学)
- SIG-SLUD-097-11, 「情報検索に基づく応答復元とのマルチタスク学習に基づく長期間対話のための応答生成」  
高崎 環(東京大学), 吉永 直樹(東京大学), 豊田 正史(東京大学)

6. SIG-ALST-097-01, 「項目反応理論と深層学習を用いた難易度調節可能な読解問題自動生成手法」  
鈴木 彩香(電気通信大学)、宇都 雅輝(電気通信大学)
7. SIG-Challenge-060-02, 「RoboCup@Home のヒューマンインタラクションタスクに向けた解法の提案」  
矢野 優雅(九州工業大学), 松本 生弥(九州工業大学),  
福田 有輝也(九州工業大学), 小野 智寛(九州工業大学), 田向 権(九州工業大学)
8. SIG-LSE-C301-1, 「アートが人の内在化に及ぼす影響 —アートワークを通じて大学生の意識の変化を探索—」  
愛川 真理(中央大学), 中村 潤(中央大学)
9. SIG-LSE-C303-3, 「ペット型の人工物による動作と感情による説得」  
原田 理央(公立ほこだて未来大学), 角 薫(公立ほこだて未来大学)
10. SIG-SAI-046-04, 「BLE 受信状況を用いた混雑度推定手法のオフィスのオープンスペースへの適用」  
上田 健太郎(奈良先端科学技術大学院大学),  
松田 裕貴(奈良先端科学技術大学院大学/理化学研究所), 伊勢田 氷琴(奈良先端科学技術大学院大学), 立花 巧樹(ソフトバンク株式会社), 呉 健朗(ソフトバンク株式会社), 須田 哲生(ソフトバンク株式会社), 古野 雅人(ソフトバンク株式会社), 諏訪 博彦(奈良先端科学技術大学院大学/理化学研究所)
11. SIG-FIN-029-13, 「人工知能学会への研究会優秀賞:不確実性を考慮したトレーダー・カンパニー法による解釈可能な株価予測」  
藤本 悠吾(野村アセットマネジメント株式会社),  
中川 慧(野村アセットマネジメント株式会社), 今城 健太郎(株式会社 Preferred Networks),  
南 賢太郎(株式会社 Preferred Networks)
12. SIG-SWO-057-05, 「イベント中心なレジグラフ埋め込みにおけるメタデータ表現モデルの分析」  
江上 周作(産業技術総合研究所), 鶴飼 孝典(産業技術総合研究所/富士通株式会社),  
太田 雅輝(産業技術総合研究所), 松下 京群(富士通株式会社), 川村 隆浩(産業技術総合研究所/農業・食品産業技術総合研究機構), 古崎 晃司(産業技術総合研究所/大阪電気通信大学),  
福田 賢一郎(産業技術総合研究所)
13. SIG-DOCMAS-022-12, 「SNS の感情分析結果と人の行動様式を考慮した MAS に基づく感染者リアルタイム予測」  
杉浦 巧(慶應義塾大学), 井原 史渡(慶應義塾大学),  
渡邊 凌也(慶應義塾大学), 若林 直希(慶應義塾大学), 岸本 大輝(慶應義塾大学), 萩原 志音(慶應義塾大学), 栗原 聡(慶應義塾大学)
14. SIG-BI-022-02, 「市民ランナーの商品購買に関する因果推論研究」 石野 洋子(山口大学)
15. SIG-BI-022-14, 「人間と機械学習モデルのインタラクションによるモデル改善手法」  
新井 崇夫(筑波大学), 倉橋 節也(筑波大学)
16. SIG-AM-30-03, 「GAN による質問答弁の対話関係評価を導入した議会議録の要約文章生成」  
大野木 裕睦(横浜国立大学), 森 辰則(横浜国立大学)
17. SIG-CCI-010-09, 「実践者の言語データが導くハイブリディティ:現象のメカニズム」  
加藤 知愛(北海道大学)

- (5) 2022 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol.37, No.6 で表彰, 2022 年 11 月 1 日発行)  
全国大会表彰規程および選定細則に基づき, 2022 年度全国大会において開催期間 2022 年 6 月 14 日~6 月 17 日に発表された発表を対象に, 2022 年度全国大会優秀賞選定委員会 (委員長: 松村真宏プログラム委員長) により慎重かつ厳正に審議した. その結果, 一般セッション口頭発表に関しては選考対象発表 362 件に対し, 大会優秀賞 7 件, 学生奨励 83 件, インタラクティブ発表に関しては選考対象発表 113 件に対し, 大会優秀賞 5 件, オーガナイズドセッション口頭発表に関しては選考対象発表 210 件に対し, 大会優秀賞 8 件, 国際セッション発表に関しては選考対象発表 32 件に対し, 学生奨励賞 1 件を, それぞれ選定した.

[大会優秀賞 一般セッション口頭発表部門 7 件]

- [2E6-GS-3-02] 「説明生成のための知識グラフ構築ガイドラインの考察」古崎 晃司, 江上 周作, 松

下 京群, 鶴飼 孝典, 川村 隆浩

- [2P4-GS-10-04] 「不連続回帰によるオンライン広告配信の因果的効果の計測」伊藤 寛武, 金子 雄祐
- [2P6-GS-10-03] 「ゴリラテスト」ガンバト ニヤムフー, 濱田 直希, 山崎 大地, 下斗米 貴之, 高田 敦史
- [1D5-GS-11-03] 「日英対訳を用いた技術文書と輸出管理関連法令との関連付けと規制対応のデータアクセス管理への応用」松沢 敬一, 早坂 光雄
- [1H1-GS-11-03] 「ネットワーク・パワー・フローによる経済安全保障リスクの見える化」水野 貴之, 土井 翔平, 栗崎 周平
- [1P4-GS-6-05] 「複数の観点を同時に扱う文章添削のためのスイッチングトークンを活用した系列変換モデル」庵 愛, 佐藤 宏, 田中 智大, 増村 亮
- [3D4-GS-10-01] 「CNN を用いた風情報からの乱気流予測システム」村上 百合, 岸 宏行, 岸 和喜, 永留 幸雄, 西郷 彰, 松本 紋子, 宮本 佳明

[大会優秀賞 インタラクティブ発表部門 5 件]

- [3Yin2-01] 「ユーザ情報と対話文脈を考慮した発話生成のための対話コーパスの構築」角森 唯子, 東中 竜一郎
- [3Yin2-05] 「芸術作品から受ける感動についての構造分析」田中 友理, 加瀬 佳樹, 安松 健
- [3Yin2-23] 「ペン先の軌跡から説明者の意図を反映した画像キャプション生成」渡邊 清子, 小林 一郎
- [4Yin2-18] 「法律の階層構造を利用した教師あり対照学習による法律検索」チェ ジョンミン, 本多 右京, 渡辺 太郎, 大内 啓樹
- [4Yin2-53] 「保全向け知識グラフ構築のための故障同義表現の抽出手法」森岡 智陽, 森本 康嗣, 内田 貴之

[大会優秀賞 オーガナイズドセッション口頭発表部門 8 件]

- [2I5-OS-9a-03] 「双曲空間への埋め込みと感情認識・潜在表現単一化タスクによる感情のクロスモーダル表現」原田 誠一, 佐久間 拓人, 加藤 昇平
- [1M5-OS-20c-02] 「街路景観画像と印象評価値の変化を統一的に予測可能なシミュレーション手法の開発」山中 理沙, 沖 拓弥
- [2J6-OS-24b-03] 「利害関係者ごとに異なる AI の指標に対する選好のクラウドソーシングによる統合方法の検討」横田 拓也, 中尾 悠里
- [4J1-OS-25a-03] 「レシピ投稿サイトからの食感トピックと食感物性のモデル化」上原 宏, 持橋 大地
- [3J4-OS-3b-04] 「Transformer における Token-Mixing の探索」浅倉 拓也, 宇都 有昭, 篠田 浩一
- [3G3-OS-15a-04] 「地理空間情報と IC 定期券データを用いた教師あり学習による駅商圈の異方的推定」兒玉 庸平, 朱山 裕宜, 宮崎 祐丞, 竹内 孝
- [1G4-OS-22a-03] 「グラフ表現学習のためのグラフゲート機構付き多層パーセプトロンの提案と有限要素法のサロゲートモデルとしての応用」中井 優, 奥田 洋司
- [3F4-OS-23-01] 「AI 生成情報が人間の認知判断にもたらす負のバイアスとその脳内メカニズム」西田 知史

[学生奨励賞 国際セッション口頭発表部門 1 件]

- [1S5-IS-2a-04] “Network Structure based Clustering of Multiple Heterogeneous Datasets Using Metadata”, Takeshi SAKUMOTO

[学生奨励賞 8 件]

- ・ [304-GS-5-03] 「オフィス内の位置情報データから抽出する働き方の特徴とパフォーマンスの関係」 矢田 昇平
- ・ [201-GS-7-05] 「物体マッチングにより物体網羅性を向上した画像生成」 石井 尚悟
- ・ [3N3-GS-10-03] 「深層強化学習によるスクランブル交差点の信号制御」 乗濱 駿平
- ・ [303-GS-5-03] 「マルチエージェント強化学習による障害物回避を伴う UAV 編隊の経路計画」 森 友輝
- ・ [2B5-GS-6-05] 「半構造化表データとテキスト間の数量比較に関する論理推論」 黒澤 友哉
- ・ [2B6-GS-10-04] 「HPV ワクチンをめぐる日本のツイッター上の賛否両論の対立と変化」 イム ドンウ
- ・ [2J4-GS-10-01] 「株価予測のための Multiple-WorldTrader-Company 法の提案とレジーム変化に対するロバスト性の評価」 山内 智貴
- ・ [206-GS-5-03] 「取り違えのある繰り返し囚人のジレンマにおける協力のダイナミクス」 村井 伸一郎

#### (4) 研究および調査の実施 (定款 4 条 4 号)

① 第 1 種研究会 (研究会運営委員会: 服部 宏充 委員長, 砂山 渡 副委員長, 大原 剛三 委員, 村田 博士 委員)

(1) 人工知能基本問題研究会 (略称 SIG-FPAI)

主査: 石島 正和 (NTT), 主幹事: 杉山 磨人 (NII)

幹事: 伝住 周平 (NTT), 栗田 和宏 (名大), 鈴木 浩史 (富士通), 小島 諒介 (京大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
121	2022 年 9 月 28 日	国立情報学研究所	5+2	61	ハイブリッド
122 合同	2022 年 11 月 22 日	慶大 矢上キャンパス 合同研究会	0+5	61	ハイブリッド
123	2023 年 1 月 19 日~20 日	九工大 飯塚キャンパス	17+2	38	ハイブリッド
124	2023 年 3 月 17 日	京大 杉浦地域医療研究センター	6+2	—	

(2) 知識ベースシステム研究会 (略称 SIG-KBS)

主査: 山本 泰生 (山梨大), 主幹事: 伏見 卓恭 (東京工科大)

幹事: 大城 絢子 (沖縄国際大), 木村 昌弘 (龍谷大), 尾崎 知伸 (日大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
126	2022 年 8 月 26 日	那覇市 IT 創造館	15+1	37	ハイブリッド
127	2022 年 11 月 23 日	慶大 矢上キャンパス 合同研究会	11+1	45	ハイブリッド
128	2023 年 3 月 12 日	北海道ルスツリゾート WSSIT2023	7+0	—	ハイブリッド

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会 (略称 SIG-SLUD)

主査: 中野 幹生 (C4A 研究所), 主幹事: 田頭 未希 (東海大)

幹事: 稲葉 通将 (電通大), 黒嶋 智美 (玉川大), 熊野 史朗 (NTT), 坂井田 瑠衣 (公立はこだて未来大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
95	2022 年 9 月 15 日~16 日	オンライン	17+1	234	
96	2022 年 12 月 13 日~14 日	国立国語研究所	48+1	374	第 13 回対話システムシ

		オンライン			ンポジウム
97	2023年3月8日～9日	東海大学 湘南 キャンパス	17+1	—	

(4) 先進的学習科学と工学研究会 (略称 SIG-ALST)

主査: 小西 達裕 (静岡大), 主幹事: 小暮 悟 (静岡大)

幹事: 山元 翔 (近畿大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
95	2022年7月16日	オンライン	5+0	14	
96	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	7+0	17	合同研究会
97	2023年3月10日	岡山大 津島キャンパス	8+0	—	
—	2022年10月22日	オンライン	—	26	第33回教育・学習支援システム若手の会

② 第2種研究会 (研究会運営委員会: 服部 宏充 委員長, 砂山 渡 副委員長, 大原 剛三 委員, 村田 博士 委員)

(1) AI チャレンジ研究会 (略称 SIG-Challenge)

主査: 鈴木 麗璽 (名大), 主幹事: 光永 法明 (大阪教育大)

幹事: 植村 渉 (龍谷大), 干場 功太郎 (東工大), 中臺 一博 (東工大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
60	2022年10月31日	オンライン	3+0	10	ロボカップジャパンオープン2022
61	2022年11月22日	慶大 矢上 キャンパス	8+2	62	合同研究会 ハイブリッド
—	2022年11月23日	オンライン	—	40	第21回HARK講習会

(2) ことば工学研究会 (略称 SIG-LSE)

主査: 阿部 明典 (千葉大), 主幹事: 福島 宙輝 (台南應用科技大)

幹事: 笠原 要 (NTT)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
69	2022年9月30日～10月 1日	中央大学 多摩キャンパス	13+0	40	ハイブリッド
70	2022年12月2日～3日	神奈川大学 横浜キャンパス	7+0	20	
71	2023年3月17日～18日	中央大学 後樂園キャンパス	13+0	—	

(3) コモンセンスと感情研究会 (略称 SIG-CSE)

主査: 桐山 伸也 (静岡大), 主幹事: 石川 翔吾 (静岡大)

幹事: 佐藤 久美子 (玉川大), 沢井 佳子 (チャイルド・ラボ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
4	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	2+1	20	合同研究会 ハイブリッド
5	2023年3月1日	オンライン	0+1	—	

(4) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査: 諏訪 正樹 (慶大), 主幹事: 松浦 慶総 (横国大)

幹事: 伊藤 毅志 (電通大), 大海 悠太 (東京工芸大), 大武 美保子 (理化学研究所), 児玉 謙太郎 (神大), 橋詰 謙 (阪大), 松田 浩一 (岩手県立大), 清水 大地 (東大), 白水 始 (東大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
---	-----	----	-----	-----	----

37	2022年8月25日	オンライン	1+2	82	
38	2022年12月17日	オンライン	3+2	75	
39	2023年2月28日	オンライン	7+1	—	

(5) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査: 今井 克暢 (広島大), 主幹事: 鈴木 泰博 (名大)

幹事: 磯川 悌次郎 (兵庫県立大), Marcin Schroeder (東北大), 萩谷昌己 (東大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
37	2022年11月22日	慶大 矢上キャンパス	5+3	58	合同研究会 ハイブリッド
38	2023年3月27日~28日	小樽 朝倉クラッセホテル	0+0	—	
—	2023年1月20日~22日	東北大学	7+6	25	14th International Workshop on Natural Computing ハイブリッド

(6) 社会におけるAI研究会 (略称 SIG-SAI)

主査: 小柴 等 (科学技術・学術政策研究所) 主幹事: 小川 祐樹 (立命館大)

幹事: 岩田 員典 (愛知大) 櫻井 瑛一 (産総研), 諏訪 博彦 (奈良先端科学技術大学院大), 中島 智晴 (大阪府立大), 林 久志 (産業技術大学院大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
44	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	13+0	30	合同研究会 ハイブリッド
45	2022年12月3日~4日	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス	6+0	30	RoboCup シミュレーション 秋キャンプ
46	2023年3月9日~12日	ルスツリゾート, ハイブリッド	6+0	—	WSSIT2023

(7) 金融情報学研究会 (略称 SIG-FIN)

主査: 水田 孝信 (スパークス・アセット・マネジメント), 主幹事: 坂地 泰紀 (東大)

幹事: 落合 友四郎 (大妻女子大), 水門 善之 (野村証券/東大), 中川 慧 (野村アセットマネジメント), 平松 賢士 (アイフィスジャパン)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
29	2022年10月8日	成蹊大学	17+0	183	ハイブリッド
30	2023年3月4日	東京大学	18+0	—	ハイブリッド
—	2023年1月16日	オンライン	—	256	2022 金融情報学セミナー

(8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)

主査: 穂方 和夫 (東大), 主幹事: 古川 慈之 (産総研)

幹事: 青島 大悟 (ツールラボ), 坂口 憲一 (テクノソリューション), 松尾 宏平 (海上技術安全研究所)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
44	2022年11月22日	慶大 矢上キャンパス	2+0	28	合同研究会 ハイブリッド

(9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査: 桑田 喜隆 (室蘭工業大), 主幹事: 櫛山 淳雄 (東京学芸大)

幹事: 山本 修一郎 (名大), 岡本 青史 (富士通), 小林 紀之 (富士通), 津田 和彦 (筑波大), 小

林 展英 (デンソークリエイト), 竹内 広宜 (武蔵大), 神戸 雅一 (NTT データ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
31	2022年9月16日	オンライン	7+0	23	
32	2023年3月23日	武蔵大学	7+0	—	ハイブリッド

(10) セマンティックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)

主査: 森田 武史 (青山学院大), 主幹事: 鶴飼 孝典 (富士通)  
幹事: 砂川 英一 (東芝)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
57	2022年8月5日	オンライン	7+0	50	
58	2022年11月22日	慶大 矢上キャンパス	12+1	35	合同研究会 ハイブリッド
59	2023年3月10日	オンライン	9+0	—	
—	2022年8月24日	オンライン	—	62	ESWC2022 サーベイ会
—	2022年12月7日	オンライン	—	49	ISWC2022 サーベイ会
—		オンライン	—	—	ナレッジグラフ推論チ ャレンジ2022 最終審査 会&授賞式

(11) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)

主査: 服部 宏充 (立命館大), 主幹事: 川村 秀憲 (北大)  
幹事: 和泉 潔 (東大), 鳥海 不二夫 (東大), 大原 剛三 (青山学院大), 清水 仁 (NTT)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
22	2022年11月22日	慶大 矢上キャンパス	9+1	70	合同研究会 ハイブリッド
23	2023年3月9日~12日	北海道ルスツリゾート	10+0	116	WSSIT2023

(12) ビジネスインフォマテックス研究会 (略称 SIG-BI)

主査: 寺野 隆雄 (千葉商科大), 主幹事: 高橋 大志 (慶大)  
幹事: 倉橋 節也 (筑波大), 後藤 祐介 (芝浦工業大), 小林 知巳 (小林マネジメント研究所/早  
大), 菱山 玲子 (早大), 鳥山 正博 (立命館大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
21	2022年9月18日	慶大 日吉キャンパス	12+0	30	ハイブリッド
22	2023年3月4日~5日	大濱信泉記念館+ オンライン	31+0	—	

(13) 人工生命研究会 (略称 SIG-ALIFE)

主査: 岡 瑞起 (筑波大), 主幹事: 橋本 康弘 (会津大)  
幹事: Claus Aranha (筑波大), Olaf Witkowski (Cross Labs)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
4	2022年7月1日	オンライン	11	65	11件のうち8件ポスター
5	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	13+1	60	合同研究会 ハイブリッド
6	2023年2月21日	筑波大学	—	—	ハイブリッド

(14) 医用人工知能研究会 (略称 SIG-AIMED)

主査: 津本 周作 (島根大), 主幹事: 矢入 郁子 (上智大), 古崎 晃司 (大阪電通大)

幹事：大武 美保子（理化学研究所），大江 和彦（東大），今井 健（東大），井上 謙一（湘南記念病院），大原 剛三（青山学院大）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
13	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	6+0	50	合同研究会 ハイブリッド
—	2022年11月28日	札幌+オンライン	0+4	250	第42回医療情報学連合 大会

(15) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会（略称 SIG-AM）

主査：砂山 渡（滋賀県立大），主幹事：加藤 恒昭（東大）

幹事：松下 光範（関西大），阿部 明典（千葉大），高間 康史（東京都立大），西原 陽子（立命館大），森 辰則（横国大），笹嶋 宗彦（兵庫県立大），柴田 祐樹（東京都立大），安藤 雅行（立命館大）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
29	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	5+0	40	合同研究会 ハイブリッド
30	2023年3月10日	立大 朱雀キャンパス	10+0	—	ハイブリッド
—	2022年6月14日	京都国際会館	—	40	全国大会 OS ハイブリッド

(16) 市民共創知研究会（略称 SIG-CCI）

主査：白松 俊（名工大），主幹事：福田 直樹（静大）

幹事：藤田 桂英（東京農工大），堀田 竜士（信州大），三井 実（富士フイルム），小野地 光弘（名工大）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
9	2022年7月29日～10日	岩手県遠野市	11+0	30	ハイブリッド
10	2022年11月23日	慶大 矢上キャンパス	10+0	28	合同研究会 ハイブリッド

(17) 汎用人工知能研究会（略称 SIG-AGI）

主査：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），主幹事：山川 宏（NPO 法人全能アキテチャ・イニシアティブ）

幹事：荒川 直哉（全能アキテチャ・イニシアティブ），嶋田 悟（エアロセンス），ジューカ ラファウ（北大）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
21	2022年7月14日	オンライン	3+1	44	
22	2022年11月22日	慶大 矢上キャンパス	6+1 パネル1	110	合同研究会 ハイブリッド
23	2023年3月7日	東京大学	3+1	—	

(18) 計測インフォマティクス研究会（略称 SIG-MEI）

主査：鷺尾 隆（阪大），主幹事：岡田 真人（東大）

幹事：赤井 一郎（熊本大），今村 岳（物質・材料研究機構），上野 玄太（統計数理研究所），小野 峻佑（東工大），小松崎 民樹（北大），篠塚 寛志（物質・材料研究機構），原 聡（阪大）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
---	-----	----	-----	-----	----

(19) 安全とセキュリティ研究会（略称 SIG-SS）

主査：櫻井 幸一（九大），主幹事：大塚 玲（情報セキュリティ大学院大）

幹事：菅 和聖（日本銀行金融研究所），榎 剛史（ホットリンク），櫻井 祐子（名工大），高橋 健一（鳥取大），溝口 誠一郎（DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン），宮地 充子（阪大）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
1	2023年11月23日	慶大 矢上キャンパス	8+3	60	合同研究会

### ③ 合同研究会 2022

- ・実行委員会：砂山 渡 委員長（滋賀県立大学），服部 宏充 委員長（立命館大学），大原 剛三 副委員長（青山学院大学），村田 博士 副委員長（電力中央研究所），濱崎 雅弘 顧問（産業技術総合研究所），古崎 晃司 顧問（大阪電気通信大学）
- ・実行委員：石畠 正和（NTT, SIG-FPAI），山本 泰生（静岡大学, SIG-KBS），宇都 雅輝（電気通信大学, SIG-ALST），鈴木 麗璽（名古屋大学, SIG-Challenge），中臺 一博（ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン, SIG-Challenge），干場 功太郎（東京工業大学, SIG-Challenge），桐山 伸也（静岡大学, SIG-CSE），今井 克暢（広島大学, SIG-NAC），櫻井 瑛一（産業技術総合研究所, SIG-SAI），古川 慈之（産業技術総合研究所, SIG-KST），森田 武史（青山学院大学, SIG-SWO），服部 宏充（立命館大学, SIG-DOCMAS），橋本 康弘（会津大学, SIG-ALIFE），古崎 晃司（大阪電気通信大学, SIG-AIMED），加藤 恒昭（東京大学, SIG-AM），白松 俊（名古屋大学, SIG-CCI），山川 宏（全脳アーキテクチャ・イニシアティブ, SIG-AGI），大塚 玲（情報セキュリティ大学院大学, SIG-SEC）
- ・日時 2022年11月22日（火）～23日（水・祝）
- ・場所 慶應義塾大学 矢上キャンパス（一部研究会はオンラインとのハイブリッド）
- ・参加研究会 16 研究会 一般発表, 招待講演

SIG-Challenge	AI チャレンジ研究会	9, 2
SIG-CCI	市民共創知研究会	10, 0
SIG-AIMED	医用人工知能研究会	6, 0
SIG-FPAI	人工知能基本問題研究会	0, 5
SIG-CSE	コモンセンスと感情研究会	1, 1
SIG-KST	知識・技術・技能の伝承支援研究会	3, 0
SIG-SWO	セマンティックウェブとオントロジー研究会	12, 1
SIG-AM	インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会	5, 0
SIG-ALIFE	人工生命研究会ワークショップ	13, 1
SIG-AGI	汎用人工知能研究会	10, 1
SIG-KBS	知識ベースシステム研究会	11, 1
SIG-ALST	先進的学習科学と工学研究会	7, 0
SIG-NAC	ナチュラルコンピューティング研究会	5, 3
SIG-SAI	社会における AI 研究会	13, 0
SIG-DOCMAS	データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会	12, 1
SIG-SEC	安全性とセキュリティ研究会	8, 3
- ・研究会発表 125 件（一般発表），19 件（研究会招待講演等）
- ・招待講演：「人・AI 共生のための汎用 AI 実現における大規模 AI モデルのインパクト」  
栗原 聡（慶應義塾大学）
- ・合同企画「AI マップとは」（モデレータ：大向一輝（東京大学））
- ・参加登録者数 957 名（現地 478 名，オンライン 479 名）
- ・スポンサー 14 社（プラチナ 5 社，ゴールド 5 社，シルバー 4 社）
- ・ランチョンセミナー 4 社

### ④ 特別支援

- ・AI チャレンジ研究会（SIG-Challenge）  
ロボット聴覚 HARK tutorial, 講習会／ハッカソン開催に関する運営費（アルバイト費用）に対して支出した。

⑤ COVID-19 感染症拡大防止を目的とした研究会のハイブリッド開催対応

COVID-19 感染症拡大防止を目的として研究会は必要に応じてオンラインまたはハイブリッド形態で開催する方針とした。オンライン開催に必要となる Zoom アカウントを購入し、研究会毎にホストキーを割り当てて運用した。

(5) 国内外の関連学術団体との連絡及び協力 (定款 4 条 5 号)

以下の依頼が理事会で承認 (共催 2 件, 協賛 61 件, 後援 21 件) されたので, 会誌「人工知能」, ホームページ, メーリングリストを利用して PR し, 他学会との協調による学会活動の活性化および多様化を推進した。

① 共催「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)

(01) 「Design シンポジウム 2023」日本建築学会 (未定)

(02) 「AI とネイチャーポジティブ 生物多様性ビッグデータ解析コンペティション」Ocean180 プロジェクト、千葉工業大学 人工知能・ソフトウェア技術研究センター (2023.1.21~4.30)

② 協賛「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)

(01) 「The 36th International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2023)」International Society of Applied Intelligence (2023.7.19~22)

(02) 「Joint 12th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 23rd International Symposium on Advanced Intelligent Systems」日本知能情報ファジィ学会 (2022.11.29~12.2)

(03) 「システム制御情報学会・計測自動制御学会 チュートリアル講座 2022」システム制御情報学会, 計測自動制御学会 (2022.7.5, 29)

(04) 「第 140 回ロボット工学セミナー『ロボットのための強化学習/深層強化学習』」日本ロボット学会 (2022.5.10)

(05) 「ヒューマンインタフェースシンポジウム 2022」ヒューマンインタフェース学会 (2022.8.31~9.2)

(06) 「センシング技術セミナー『医療向けセンシング技術の最前線~医工連携の成功事例とともに~』」センシング技術研究会 (2022.6.14)

(07) 「第 49 回バイオフィードバック学会学術総会」バイオフィードバック学会, 早稲田大学 (2022.6.18~19)

(08) 「日本機械学会茨城講演会」日本機械学会関東支部 (2022.8.19)

(09) 「第 24 回日本感性工学会大会」日本感性工学会 (2022.8.31~9.2)

(10) 「The 29th International Display Workshops (IDW ' 22)」映像情報メディア学会, Society for International Display (2022.12.14~16)

(11) 「第 31 回 JTF 翻訳祭 2022」日本翻訳連盟 (2022.10.4~18)

(12) 「第 30 回インテリジェント・システム・シンポジウム (FAN2022)」計測自動制御学会 (2022.9.21~22)

(13) 「第 50 回構造活性相関シンポジウム」日本薬学会構造活性相関部会 (2022.11.10~11.11)

(14) 「第 14 回最適化シンポジウム 2022 (OPTIS 2022)」日本機械学会 (2022.11.12~13)

(15) 「スケジューリング・シンポジウム 2022」スケジュール学会 (2022.9.16~17)

(16) 「第 23 回 SICE システムインテグレーション部門講演会」計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 (2022.12.14~16)

(17) 「システム・情報部門学術講演会 2022 (SSI2022)」計測自動制御学会 (2022.11.25~27)

(18) 「第 141 回ロボット工学セミナー『ロボット工学における微分幾何学基礎』」日本ロボット工学会 (2022.8.12)

- (19) 「第 142 回ロボット工学会セミナー『ロボットの作り方ー移動ロボットの制御と ROS による動作計画実習ー』」日本ロボット工学会 (2022.9.10~11)
- (20) 「第 25 回情報論的学習理論ワークショップ (IBIS2022)」電子情報通信学会・情報論的学習理論と機械学習研究専門委員会 (2022.11.20~23)
- (21) 「第 20 回 ITS シンポジウム 2020」特定非営利活動法人 ITS Japan (2022.12.8~9)
- (22) 「第 35 回自律分散システム・シンポジウム」計測自動制御学会 (2023.1.22~23)
- (23) 「The 36th International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligence Systems (IEA/AIE 2023)」International Society of Applied Intelligence (2023.7.19~7.22)
- (24) 「SICE セミナー『モデルベース制御系設計~モデリングから制御系設計までを系統的に学ぶ~』」計測自動制御学会 (2022.9.15~16)
- (25) 「一般社団法人経営情報学会 2022 年全国研究発表大会」経営情報学会 (2022.11.12~13)
- (26) 「第 54 回 Continuing Education シリーズ講習会『プロセス・インフォマティクスの基礎と産業への展開ー1 日でわかるプロセス・インフォマティクスの最新技術と企業の活用事例ー』」化学工学会関東支部 (2022.11.1)
- (27) 「第 6 回電動車両技術国際会議 (EVTeC 2023)」自動車技術会 (2023.5.22~23)
- (28) 「2022 TRON Symposium (TRONSHOW)」トロンフォーラム (2022.12.7~9)
- (29) 「第 21 回コンピュータショナル・インテリジェンス研究会」計測自動制御学会 (2022.12.9~10)
- (30) 「SICE セミナー『モデルベース予測制御~最適制御の基礎から応用事例・ソフトウェアツールまで~』2022」計測自動制御学会 (2022.12.22)
- (31) 「インタラクション 2023」情報処理学会ヒューマンコンピュータインタラクション研究会, グループウェアとネットワークサービス研究会, ユビキタスコンピューティングシステム研究会, エンタテインメントコンピューティング研究会, デジタルコンテンツクリエイション研究会 (2023.3.8~3.10)
- (32) 「第 21 回 ロボット聴覚システム HARK 講習会」ロボット聴覚システム HARK 講習会 (2022.11.23)
- (33) 「IDR ユーザフォーラム 2022」国立情報学研究所 (2022.12.6)
- (34) 「第 29 回イブニングセミナー」化学工学会関東支部 (2022.11.30)
- (35) 「第 143 回ロボット工学セミナー『土木・建設現場のロボット化』」日本ロボット学会 (2022.10.20)
- (36) 「第 144 回ロボット工学セミナー『ロボットのための音声・音響処理技術』」日本ロボット学会 (2022.11.18)
- (37) 「システム制御情報学会セミナー2022『トポロジー最適化の最新動向と産業応用』」システム制御情報学会 (2022.11.17)
- (38) 「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2023」日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 (2023.6.28~7.1)
- (39) 「IFAC World Congress 2023」自動制御協議会 (2023.7.9~14)
- (40) 「進化計算シンポジウム 2022」進化計算学会 (2022.12.17~18)
- (41) 「第 145 回ロボット工学セミナー『極限環境で活躍する水中ロボットの世界』」日本ロボット学会 (2022.12.12)
- (42) 「18th International Conference on Machine Vision Applications (MVA2023)」MVA 組織委員会 (2023.7.23~25)
- (43) 「Asia Pacific Conference of the Prognostics and Health Management Society 2023 (PHMAP23)」日本航空宇宙学会, PHM Society (2023.9.11~14)
- (44) 「生産システム部門研究発表講演会 2023」日本機械学会 (2023.3.6~7)
- (45) 「日本材料学会 腐食防食部門委員会 第 346 回例会『AI・機械学習の予防保全および腐食検査への適用』」

日本材料学会 (2023.1.13)

- (46) 「共通基盤技術シンポジウム 2023～材料・プロセス開発とその改善における機械学習の役割と今後の展望～」化学工学会 材料・界面部会 (2023.1.27)
- (47) 「HAI シンポジウム 2023」 HAI シンポジウム 2023 運営委員会 (2023.3.4～5)
- (48) 「SSII2023 (第 29 回画像センシングシンポジウム)」画像センシング技術研究会 (2023.6.14～16)
- (49) 「第 4 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム～ダイアログ：多様性と包摂性のある社会のための工学の未来～」日本工学会 (2023.3.4)
- (50) 「人とくるまのテクノロジー展 2023 YOKOHAMA/NAGOYA/ONLINE」自動車技術会 (2023.5.24～26, 2023.7.5～7, 2023.5.17～6.7)
- (51) 「3次元画像コンファレンス 2023」3次元画像コンファレンス 2023 実行委員 (2023.7.13～14)
- (52) 「第 429 回講習会『熟練者の技能伝承のデジタル化 ～最先端技術から応用事例まで～』」精密工学会 (2023.5.16～6.2)
- (53) 「日本太陽エネルギー学会太陽光発電部会 第 3 5 回セミナー『太陽光発電と AI の基礎・応用』」日本太陽エネルギー学会 (2023.4.17)
- (54) 「第 50 回知能システムシンポジウム」計測自動制御学会 (2023.3.28～29)
- (55) 「第 44 回バイオメカニズム学術講演会 (SOBIM2022 in 北九州)」バイオメカニズム学会 (2023.11.25～26)
- (56) 「第 41 回日本ロボット学会学術講演会」日本ロボット学会 (2023.9.11～14)
- (57) 「Dynamics and Design Conference 2023 (D&D2023)」日本機械学会 (2023.8.28～31)
- (58) 「センシング技術応用セミナー2023『地球温暖化におけるセンシングの役割』」センシング技術応用研究会 (2023.6.8)
- (59) 「第 39 回ファジィ システム シンポジウム (FSS2023)」日本知能情報ファジィ学会 (2023.9.5～7)
- (60) 「ロボカップジャパンオープン 2023」ロボカップ日本委員会 (2023.4.27～30：ロジスティックリーグ, 5.3～7：その他全リーグ)
- (61) 「ラーニングイノベーションングランプリ 2023 (LIGP2023)」ラーニングイノベーションングランプリ 2023 実行委員会 (2023.3.16～5.15：応募受付, 7.10：審査結果発表, 7月下旬：表彰式)

③ 後援「イベント名称」主催者名 (開催日：年. 月. 日)

- (01) 「第 3 回とめ研究所若手研究者懸賞論文」株式会社とめ研究所 (2022.7.1～9.30)
- (02) 「HONGO AI 2022」HONGO AI 2022, 日経新聞社 (募集期間：2022. 6 月中旬～8 月下旬, 最終選考会：2022.12.7)
- (03) 「第 7 回 IoT セキュリティフォーラム 2022 オンライン」横浜国立大学先端科学高等研究院 (2022.9.1～2)
- (04) 「Japan Robot Week 2022 (第 6 回)」日本ロボット工業会, 日刊工業新聞社 (2022.10.19～21)
- (05) 「第 6 回 AI エッジコンテスト」経済産業省, NEDO, 共催：SIGNATE (2022.8 月上旬～2023.2 月上旬, 表彰式：2023.2 月下旬)
- (06) 「KISTEC 先端科学技術セミナー2022 ロボティクス編『身体を持った AI—深層予測学習のコンセプトと応用』」地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 (2022.9.2)
- (07) 「AI・データサイエンス特別シンポジウム『デジタルツイン』」土木学会 AI・データサイエンス論文集編集小委員会 (2023.5.29)
- (08) 「KISTEC 教育講座『研究開発人材のための読解力向上・説明力開発』コース」神奈川県立産業技術総合研究所 (2022.10.19, 26)
- (09) 「第 18 回情報システム学会全国大会・研究発表大会」情報システム学会 (2022.11.26)
- (10) 「第 6 回自動翻訳シンポジウム」総務省, グローバルコミュニケーション開発推進協議会, 国立研究開発法

人情報通信研究機構(NICT) (2023.2.16)

- (11) 「第7回 AI・人工知能 EXPO 春」 RX Japan 株式会社 (2023.5.10~12)
- (12) 「第4回 AI・人工知能 EXPO 秋」 RX Japan 株式会社 (2023.10.25~27)
- (13) 「群馬大学 地域貢献シンポジウム 2022『まちで本をひらき、本でまちをひらく ~本のまち前橋にむけて~』」群馬大学 社会情報学教育研究センター (2023.1.27)
- (14) 「第14回産業日本語研究会・シンポジウム」高度言語情報融合フォーラム (ALAGIN), 日本特許情報機構 (2023.2.9)
- (15) 「ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2023 名古屋」ロボカップジュニア・ジャパン (2023.3.24~26)
- (16) 「日本学術会議 公開シンポジウム『数理・データサイエンス・AI時代における統計科学の教育及び研究について』」日本学術会議数理科学委員会数理統計学分会 (2023.2.17)
- (17) 「KISTEC 先端科学技術セミナー『ソフトロボティクスの現状と課題~やわらかいロボットに求められる材料・構造・機能』」神奈川県立産業技術総合研究所 (2023.1.19)
- (18) 「AI NEXT FORUM 2023ービジネスと AI 最新技術が会う、新たなイノベーションが芽生えるー」国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (2023.2.16~17)
- (19) 「第4回 AI・データサイエンスシンポジウム」土木学会 構造工学委員会 (2023.11.15~16)
- (20) 「eAI Symposium on Digital Humanism」JST 未来社会創造事業 Engineerable AI プロジェクト (2023.4.13)
- (21) 「第3回 中学生・高校生データサイエンスコンテスト」神戸大学 数理・データサイエンスセンター (2023.6 中旬~7 月初旬: 参加募集, 7 月中旬: 課題リリース, 9 月初旬: 課題提出締切, 11 月初旬: 最終選考会・表彰式)

- ④ 協力「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)  
なし

## (6) その他目的を達成するために必要な事業 (定款 4 条 6 号)

- ① 倫理委員会: 人工知能に関する倫理に関わる課題を, 人工知能学会会員および社会の人々と共有し, 健全な人工知能と社会の関係を構築することを目的とする. このために全国大会での企画セッションや独自のシンポジウムなどを実施する.  
栗原 聡 委員長 (慶應義塾大学)  
委員: 服部 宏充 (立命館大学), 中川 裕志 (理化学研究所), 鳥海 不二夫 (東京大学), 浅川 直輝 (日経 BP), 藤井 大洋 (SF 小説家), 三宅 陽一郎 (スクエア・エニックス), 高橋 未玲 (CuePoint), 大屋 雄裕 (慶應義塾大学), 神崎 宣次 (南山大学), ジェブカ ラファウ (北海道大学), オブザーバー: 武田英明 (NII)  
全国大会で企画セッションを実施
- ② 広報委員会: 学会としての広報の方針を策定し, それに沿って Web サイト等の刷新, ソーシャルメディアの活用等, 広報活動を推進する.  
浅原 彰規 委員長 (日立製作所), 山内 康晋 副委員長 (Toshiba Software India)  
委員: 大原 剛三 (青山学院大学), 清田 陽司 (LIFULL), 大向 一輝 (東京大学), 和泉 潔 (東京大学), 小澤 遼 (日立製作所)  
メーリングリストの配信審議, 取材・執筆依頼の対応, 等.
- ③ 国際標準化委員会: 人工知能技術のターミノロジーに関する国際標準化を推進する  
牧田 光晴 委員長 (LINE), 太田 唯子 副委員長 (富士通)  
委員: 江川 尚志 (NEC/産総研), 小倉 博行 (日本大学), 坂本 静生 (NEC), 杉村 領一 (産総研), 鄭 育昌 (富士通), 原田 要之助 (情報セキュリティ大学院大学), 森川 幸治 (LIFESCAPES)  
SC42 国内委員会 (情報処理学会情報規格調査会 SC42 専門委員会 人工知能) にリエゾンとして参加 (毎月開催). 人工知能学会からの情報発信, SC42 から人工知能学会への協力要請対応. ISO/IEC JTC 1/SC42

のオブザーバー参加（AI に関する標準化活動の状況を把握）。学会員への情報提供 JSAI2021 全国大会での企画

④ AI マップ TF：人工知能についての初学者・異分野研究者を対象に人工知能研究の俯瞰と可視化を行う

大向 一輝 TF 長（東京大学）

メンバー：本村 陽一（産業技術総合研究所），市瀬 龍太郎（東京工業大学），植野 研（東芝），谷口 恭弘（本田技術研究所），堤 富士夫（電力中央研究所），戸上 真人（AMAZON），友野 孝夫，森川 幸治（LIFESCAPES），吉岡 健（富士フイルム），オブザーバー：野田 五十樹（北海道大学），津本 周作（島根大学）

全国大会での企画セッションを実施，AI マップの音声コンテンツを公開，

⑤ 出版委員会：学会が保有するコンテンツの出版を推進する

栗原 聡 委員長（慶應義塾大学）

委員：津本 周作（島根大学），本村 陽一（産業技術総合研究所），大向 一輝（東京大学），事務局：住田 一男

AI 事典 2.0WG を立ち上げ，共立出版より 2017 年に出版された人工知能大事典のオンライン公開を目指す。

WG 長：栗原 聡（慶應義塾大学）

メンバー：本村 陽一（産業技術総合研究所），橋田 浩一（東京大学），大向 一輝（東京大学），清田 陽司（LIFULL），事務局：住田 一男

## II 処務の概要

### (1) 役員などに関する事項

2022 年度末現在

職名	勤務	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	津本 周作	2022.06.22	総括	なし	島根大学	
副会長	非常勤	森田 千絵	2021.06.21	学会賞選定	なし	(株)東芝	
副会長	非常勤	栗原 聡	2022.06.22	全国大会/ 出版/倫理	なし	慶應義塾大学	
理事	非常勤	浅原 彰規	2021.06.21	広報	なし	(株)日立製作所	
理事	非常勤	荒井 幸代	2021.06.21	全国大会	なし	千葉大学	
理事	非常勤	和泉 潔	2022.06.22	全国大会	なし	東京大学	
理事	非常勤	岩田 具治	2022.06.22	全国大会	なし	日本電信電話(株)	
理事	非常勤	上田 晴康	2022.06.22	総務	なし	(株)富士通ゼネラル	
理事	非常勤	太田 唯子	2022.06.22	産業界	なし	富士通(株)	
理事	非常勤	大原 剛三	2022.06.22	研究会	なし	青山学院大学	
理事	非常勤	大熊 智子	2021.06.21	セミナー	なし	旭化成(株)	
理事	非常勤	大向 一輝	2021.06.21	次世代	なし	東京大学	
理事	非常勤	指田 直毅	2021.06.21	財務	なし	富士通(株)	
理事	非常勤	佐藤 佳州	2021.06.21	総務	なし	パナソニック ホールディングス(株)	
理事	非常勤	ジェブカ ラファウ	2021.06.21	倫理	なし	北海道大学	
理事	非常勤	砂山 渡	2021.06.21	研究会	なし	滋賀県立大学	
理事	非常勤	高間 康史	2021.06.21	国際化	なし	東京都立大学	
理事	非常勤	立堀 道昭	2022.06.22	財務	なし	日本 IBM(株)	
理事	非常勤	鳥海 不二夫	2022.06.22	編集	なし	東京大学	
理事	非常勤	沼尾 正行	2022.06.22	英文論文誌	なし	大阪大学	
理事	非常勤	野村 俊之	2021.06.21	全国大会	なし	NEC	
理事	非常勤	東中 竜一郎	2022.06.22	セミナー	なし	名古屋大学	
理事	非常勤	服部 宏充	2021.06.21	研究会	なし	立命館大学	
理事	非常勤	坊農 真弓	2022.06.22	国際化	なし	国立情報学研究所	
理事	非常勤	牧田 光晴	2021.06.21	産業界	なし	LINE(株)	
理事	非常勤	村田 博士	2022.06.22	研究会	なし	(一財)電力中央研究所	
理事	非常勤	本村 陽一	2022.06.22	産業界/次世代	なし	産業技術総合研究所	
理事	非常勤	山内 康晋	2022.06.22	広報	なし	Toshiba Software India	
理事	非常勤	山田 健太郎	2021.06.21	産業界	なし	(株)本田技術研究所	
監事	非常勤	折原 良平	2021.06.21	監査	なし	キオクシア(株)	
監事	非常勤	森川 幸治	2022.06.22	監査	なし	(株)LIFESCAPES	

(理事は五十音順、敬称略)

## (2) 職員に関する事項

2022 年度末現在

職 名	勤 務	氏 名	採用年月日	担当業務	備 考
事務局長	常 勤	住田 一男	2016/07/01	総 括	
職 員	常 勤	岩間 環	2016/10/01	編 集	
職 員	常 勤	田島 幸子	2018/09/01	会 計	
職 員	常 勤	三海 奈々	2023/03/01	研究会・イベント	

## (3) 会議などに関する事項

### ① 総会

第 37 回定時社員総会構成（社員総数 120 名：定足数 61 名）

開 催 年 月 日	議 事 事 項	会議の結果
第 37 回定時社員総会 2022 年 6 月 22 日 議 長：野田 五十樹 会長 出席者：104 名(現地出席 8 名，オン ライン出席 31 名，書面投票 65 名) 総会成立定足数：61 名	1. 2021 年度事業報告書承認の件 2. 個人会員の除名処分承認の件 3. 2021 年度決算書・監査報告書承認の件 4. 2022 年度事業計画書承認の件 5. 2022 年度収支予算書承認の件 6. 2022 年度理事・監事選任の件	満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認

### ② 理事会

第 378 回理事会以前の理事会構成（理事 30 名，監事 2 名，顧問 4 名）

留任理事：野田 五十樹，市瀬 龍太郎，片上 大輔，清田 陽司，古崎 晃司，篠原 靖志，立花 隆輝，戸田 浩之，濱崎 雅弘，春木 耕祐，福井 健一，松尾 豊，松村 真宏，三宅 陽一郎，矢田 勝俊

新任理事：津本 周作，森田 千絵，浅原 彰規，荒井 幸代，大熊 智子，大向 一輝，指田 直毅，佐藤 佳州，ジェ  
プカ ラファウ，砂山 渡，高間 康史，野村 俊之，服部 宏充，牧田 光晴，山田 健太郎

留任監事：竹内 広宜 新任監事：折原 良平

顧 問：山口 高平，松原 仁，山田 誠二，浦本 直彦

第 379 回～第 380 回理事会の理事会構成（理事 29 名，監事 2 名，顧問 4 名）

留任理事：森田 千絵，浅原 彰規，荒井 幸代，大熊 智子，大向 一輝，指田 直毅，佐藤 佳州，ジェプカ ラファ  
ウ，砂山 渡，高間 康史，野村 俊之，服部 宏充，牧田 光晴，山田 健太郎

新任理事：津本 周作，栗原 聡，和泉 潔，岩田 具治，上田 晴康，太田 唯子，大原 剛三，立堀 道昭，鳥海 不二  
夫，沼尾 正行，東中 竜一郎，坊農 真弓，村田 博士，本村 陽一，山内 康晋

留任監事：折原 良平 新任監事：森川 幸治

顧 問：山口 高平，松原 仁，山田 誠二，浦本 直彦

第 381 回理事会以降の顧問

留任顧問：松原 仁，山田 誠二，浦本 直彦，新任顧問：野田 五十樹

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 377 回理事会 2022 年 4 月 18 日 議 長：野田五十樹会長	1. 総務：第 376 回理事会議事録確認 2. 総務：新規入会申込：個人 31 名と法人 2 社の入会審議 3. 2022 大会準備状況報告	賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告

<p>出席理事：29名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>4. 編集：会誌・論文誌編集状況</li> <li>5. 編集：論文賞2件の審議</li> <li>6. 編集：編集委員会規程改訂審議</li> <li>7. 研究会：研究会運営委員会報告</li> <li>8. 研究会：研究会優秀賞15件の審議</li> <li>9. 企画(セミナー)：第84回セミナー準備状況</li> <li>10. 広報：活動報告</li> <li>11. 総務：現場イノベーション賞3件、業績賞1名の審議</li> <li>12. 総務：協賛8件、協力1件の受諾審議</li> <li>13. 総務：2021年度実施報告書, 2022年度実施計画案作成状況</li> </ol>	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告</p>
<p>第378回理事会 2022年5月20日 議長：野田五十樹会長 出席理事：25名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総務：第377回理事会議事録確認</li> <li>2. 総務：新規入会申込：個人181名の入会審議</li> <li>3. 編集：会誌・論文誌編集状況</li> <li>4. 編集：2022年度編集委員審議</li> <li>5. 全国大会：2022大会準備状況</li> <li>6. 研究会：合同研究会2022準備状況</li> <li>7. 戦略(産業界)：SIAI2022準備状況</li> <li>8. 企画(国際化)：isAI2022準備状況</li> <li>9. 企画(セミナー)：第84回セミナー準備状況</li> <li>10. 企画(セミナー)：第85回セミナー審議</li> <li>11. 広報：活動報告</li> <li>12. 監査：2021年度監事監査報告</li> <li>13. 総務：有志賞推薦審議</li> <li>14. 総務：第37回総会議事審議</li> <li>15. 総務：協賛4件の受諾審議</li> </ol>	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認</p>
<p>第379回理事会 2022年6月22日 議長：森田千絵副会長 出席理事：25名 (定足数：15名)</p>	<p>現地出席11名，遠隔出席14名 オンライン会議システムにより，出席者の音声及び画像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いのできる状態になっていることが確認された。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2022年度役員構成案について</li> </ol>	<p>賛成多数で承認</p>
<p>第380回理事会 2022年7月21日 議長：津本周作会長 出席理事：25名 (定足数：15名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総務：第378回ならびに第379回理事会議事録確認</li> <li>2. 総務：新規入会申込：個人131名と法人3社の入会審議</li> <li>3. 編集：会誌・論文誌編集状況</li> <li>4. JSAI2022表彰候補選定結果審議</li> <li>5. JSAI2022アンケート結果報告</li> <li>6. JSAI2022実算予測報告</li> <li>7. 研究会：合同研究会2022準備状況報告</li> <li>8. 企画(国際化)：isAI2022開催報告</li> <li>9. 企画(セミナー)：第84回，第85回セミナー開催報告</li> <li>10. 企画(セミナー)：IJCAI2022レポータ派遣状況</li> </ol>	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 報告 報告 報告</p>



<p>第 382 回理事会 2022 年 9 月 21 日 議 長：津本 周作会長 出席理事：29 名 (定足数：15 名)</p>	<p>28. 総務：協賛 6 件，後援 4 件の受諾審議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総務：第 381 回理事会議事録確認</li> <li>2. 新規入会申込：個人 15 名と法人 1 社の入会審議</li> <li>3. 編集：編集状況報告</li> <li>4. 編集：論文査読システム導入審議</li> <li>5. 編集：シングルブライド化審議</li> <li>6. 全国大会：JSAI2024 大会開催地審議</li> <li>7. 全国大会：JSAI2023 大会委員追加審議</li> <li>8. 企画(国際)：isAI2023 準備状況報告</li> <li>9. 企画(セミナー)：第 85 回セミナーアンケート結果報告</li> <li>10. 企画(セミナー)：第 86 回セミナー準備状況報告</li> <li>11. 企画(セミナー)：コンペティション開催助成制度案審議</li> <li>12. 研究会：合同研究会 2022 準備状況報告</li> <li>13. 産業界連携：産業界連携委員会委員追加審議</li> <li>14. 産業界連携：自動車技術会企画協力依頼への対応報告</li> <li>15. 産業界連携：賛助会員アンケート結果報告</li> <li>16. 国際標準化：標準化委員会規程案審議</li> <li>17. 国際標準化：ターミノロジー JIS 化参画依頼への対応審議</li> <li>18. 広報：活動報告</li> <li>19. 総務：日本学術会議公募への提案内容審議</li> <li>20. 総務：学会 Slack 準備状況報告</li> <li>21. 総務：協賛 5 件の受諾審議</li> <li>22. 倫理：アンチハラスメント対応について審議</li> <li>23. 編集：NGC に関する Springer との契約交渉状況報告</li> </ol>	<p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>継続審議</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>審議案件とせず</p> <p>報告</p>
<p>第 383 回理事会 2022 年 10 月 20 日 議 長：津本 周作会長 出席理事：27 名 (定足数：15 名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総務：第 382 回理事会議事録確認</li> <li>2. 新規入会申込：個人 20 名と法人 3 社の入会審議</li> <li>3. 編集：編集状況報告</li> <li>4. 研究会：FPAI の 2022 年度予算案修正審議</li> <li>5. 研究会：合同研究会 2022 準備状況報告</li> <li>6. 全国大会：JSAI2023 大会準備状況報告</li> <li>7. 全国大会：JSAI2023 大会委員追加審議</li> <li>8. 産業界連携：SIAI2023 準備状況報告</li> <li>9. 産業界連携：BigDataDX2022 企画案審議</li> <li>10. 企画(セミナー)：コンペティション開催助成制度案審議</li> <li>11. 国際標準化：標準化委員会委員審議</li> <li>12. 倫理：アンチハラスメントポリシー案審議</li> <li>13. 財務：2022 年度上期予算執行状況報告</li> <li>14. 広報：活動報告</li> <li>15. 総務：日本学術会議向け研究戦略提案報告</li> <li>16. 総務：学会 Slack 対応状況報告</li> <li>17. 総務：会員管理システム移行検討状況報告</li> </ol>	<p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p>



	20. 総務：会員管理システム移行検討状況報告 21. 総務：協賛 5 件, 後援 5 件, 共催 2 件の受諾審議	報告 賛成多数で承認
第 386 回理事会 2023 年 1 月 26 日 議長：津本 周作会長 出席理事：29 名 (定足数：15 名)	1. 総務：第 385 回理事会議事録承認 2. 新規入会申込：個人 24 名と法人 4 社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 研究会：合同研究会 2022 開催報告書 5. 研究会：合同研究会 2023 検討状況 6. 企画(セミナー)：NeurIPS2022 報告会内容審議 7. 産業界連携：BigDataDX2022 開催報告 8. 産業界連携：SIAI2023 開催速報 9. 財務：予算小委員会設置審議 10. 広報：活動報告 11. 総務：2023 年度役員選挙候補者審議 12. 総務：会員管理システム切替ならびに関連規程改訂審議 13. 総務：協賛 3 件・後援 2 件の受諾審議	賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認
第 387 回理事会 2023 年 2 月 17 日 議長：津本 周作会長 出席理事：28 名 (定足数：15 名)	1. 総務：第 386 回理事会議事録審議 2. 新規入会申込：個人 51 名と法人 3 社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 全国大会：JSAI2023 大会準備状況報告 5. 全国大会：JSAI2025 大会開催地案審議 6. 産業界連携：BigData2022 開催報告修正 7. 産業界連携：SIAI2023 開催報告 8. 研究会：研究会運営委員会報告 9. 研究会：第一種研究会 2023 年度体制・計画案審議 10. 研究会：2022 年度研究会特別支援結果審議 11. 広報：活動報告 12. 広報：広報委員会運用規程案審議 13. 総務：2023 年度代議員候補者報告 14. 会長：PRICAI について 15. 総務：協賛 5 件受諾審議	賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 継続審議 報告 報告 賛成多数で承認
第 388 回理事会 2023 年 3 月 23 日 議長：津本 周作会長 出席理事：27 名 (定足数：15 名)	1. 総務：第 387 回理事会議事録審議 2. 新規入会申込：個人 114 名と法人 4 社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 編集：全国大会日本ロボット学会連携企画について審議 5. 全国大会：JSAI2023 大会準備状況報告 6. 全国大会：JSAI2026 大会開催地審議 7. 研究会：2023 年度予算案修正審議 8. 産業界連携：2023 年度実施計画案修正報告 9. 戦略(次世代)：2023 年度実施計画案修正審議 10. 企画(セミナー)：コンペティション助成募集要項案審議 11. 企画(セミナー)：第 87 回人工知能セミナー開催報告	賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 報告 継続審議 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告

	12. 企画(セミナー)：2023 年度セミナー検討状況報告	報告
	13. 財務：2023 年度予算案審議	賛成多数で承認
	14. 広報：活動報告	報告
	15. 広報：広報委員会規程改訂案審議	賛成多数で承認
	16. 総務：2023 年度役員選挙結果審議	賛成多数で承認
	17. 総務：2023 年度代議員選挙結果報告	報告
	18. 総務：協賛 4 件，後援 2 件受諾審議	賛成多数で承認
	19. 会長：役員分析結果報告	報告
	20. 事務局：職員人事について報告	報告

### ③ 学会賞選考委員会

#### ・2022 年度功績賞・功労賞・フェロー選定委員会

委員長：森田 千絵 幹事：佐藤 佳州 副幹事：上田 晴康

委員：栗原 聡，浅原 彰規，荒井 幸代，和泉 潔，岩田 具治，大熊 智子，太田 唯子，大原 剛三，大向 一輝，指田 直毅，ジェプカ ラファウ，砂山 渡，高間 康史，立堀 道昭，鳥海 不二夫，沼尾 正行，野村 俊之，服部 宏充，東中 竜一郎，坊農 真弓，牧田 光晴，村田 博士，本村 陽一，山内 康晋，山田 健太郎，折原 良平，森川 幸治

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2023 年 3 月 23 日 議 長：森田 千絵 委員長 出席者：21 名 (遠隔 11 名)	功績賞 (被推薦者 1 名) の選定	功績賞授賞者 1 名を 選定

#### ・2022 年度現場イノベーション賞選定委員会

委員長：森田 千絵 幹事：佐藤 佳州 副幹事：上田 晴康

委員：浅原 彰規，岩田 具治，大熊 智子，太田 唯子，指田 直毅，立堀 道昭，野村 俊之，牧田 光晴，村田 博士，山内 康晋，山田 健太郎

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 3 月 23 日 議 長：森田 千絵 委員長 出席者：13 名 (遠隔 8 名)	現場イノベーション賞受賞者の選定 (被推薦件数 5 件)	金賞受賞者 1 件 を選定

#### ・2023 年度役員候補者推薦委員会

委員長：津本 周作 幹事：佐藤 佳州 副幹事：上田 晴康

委員：森田 千絵，栗原 聡，浅原 彰規，荒井 幸代，和泉 潔，岩田 具治，大熊 智子，太田 唯子，大原 剛三，大向 一輝，指田 直毅，ジェプカ ラファウ，砂山 渡，高間 康史，立堀 道昭，鳥海 不二夫，沼尾 正行，野村 俊之，服部 宏充，東中 竜一郎，坊農 真弓，牧田 光晴，村田 博士，本村 陽一，山内 康晋，山田 健太郎

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 11 月 18 日 議 長：津本 周作 委員長 出席者：27 名	1. 次期会長候補者：1 名 2. 副会長候補者：1 名 3. 監事候補者：1 名	信任 信任 信任
2022 年 12 月 22 日 議 長：津本 周作 委員長 出席者：24 名	1. 候補者選任方法 2. アカデミア理事候補者：17 名 3. 企業理事候補者：11 名	承認 優先付け 優先度付け

#### ④ 各種委員会

各委員会で新旧体制の変更に伴い、引継ぎを行った。

- ・編集委員会：

清田 陽司 委員長（退任），鳥海 不二夫 委員長（新任），大澤 博隆 副委員長（新任），三宅 陽一郎 副委員長（新任）

- ・研究会運営委員会：

古崎 晃司 委員長（研究会運営），濱崎 雅弘 委員長（合同研究会），服部 宏充 副委員長（研究会運営），砂山 渡 副委員長（合同研究会）⇒服部宏充委員長（研究会運営），砂山渡委員長（合同研究会），村田 博士 副委員長（研究会運営），大原 剛三 副委員長（合同研究会）

議事事項：研究会活動計画の審議，新研究会設立の提案，研究会優秀賞の選定，合同研究会の計画など

- ・企画委員会：

片上 大輔 委員長（セミナー），矢田勝俊 委員長（国際化），大熊 智子 副委員長（セミナー），高間 康史 副委員長（国際化）⇒大熊 智子 委員長（セミナー），高間 康史 委員長（国際化），東中竜一郎副委員長（セミナー），坊農真弓（国際化）

議事事項：セミナー・AI ツール入門の企画・実施，企画委員会(セミナー)の体制検討，isAI2023 開催計画等

- ・全国大会委員会：

森田 千絵 大会委員長，戸田 浩之 実行委員長，松村 真宏 プログラム委員長，野村 俊之 副実行委員長，荒井 幸代 副プログラム委員長 ⇒ 栗原聡大会委員長，野村 俊之 実行委員長，荒井 幸代 プログラム委員長，岩田 具治 副実行委員長，和泉 潔 副プログラム委員長

議事事項：全国大会の企画・運営など

- ・広報委員会：

福井 健一 委員長，浅原 彰規 副委員長 ⇒ 浅原 彰規 委員長，山内 康晋 副委員長

議事事項：学会ホームページでの情報発信運営，ホームページ・メーリングリストの管理・運用，マスコミ対応など

- ・出版委員会：

武田 英明 委員長 ⇒ 栗原 聡 委員長

議事事項：出版委員会の体制見直し，AI 事典 2.0WG 設置

- ・財務委員会：

立花 隆輝 委員長，指田 直毅 委員長 ⇒ 指田 直毅 委員長，立堀 道昭 副委員長

議事事項：財務の健全な管理・運営を行う，電帳法・適格請求書対応について

- ・総務委員会（研究集会審議委員会兼務）：

春木 耕祐 委員長，佐藤 佳州 副委員長 ⇒ 佐藤 佳州 委員長，上田 晴康 副委員長

議事事項：総会，理事会，事務局の運営，各委員会との連絡調整，選挙，その他

- ・倫理委員会：

武田 英明 委員長 ⇒ 栗原 聡 委員長

議事事項：倫理委員会の体制見直し，人工知能の研究や技術と社会の関わりについて議論，社会への発信

- ・標準化委員会：  
牧田 光晴 委員長，太田 唯子 副委員長  
委員：江川 尚，小倉 博行，坂本 静生，杉村 領一，鄭 育昌，原田 要之助，森川 幸治  
議事事項：人工知能関連の標準化に関する SC42 との連携
- ・戦略一対外連携委員会→産業界連携委員会：  
篠原 靖志 委員長，山田 健太郎 副委員長，牧田 光晴 副委員長 ⇒ 山田 健太郎 副委員長，本村 陽一 副委員長  
議事事項：産業界等との連携強化を目的として委員会を設置，シンポジウム企画
- ・戦略一次世代・国際化委員会：  
谷口 恭弘 委員長，松尾 豊 副委員長 ⇒ 松尾 豊 委員長，大向 一輝 副委員長  
議事事項：会員等の国際化を目的として委員会を設置，AI マップ，NGC と本会論文誌の統合

#### (4) 許可，認可，承認，証明などに関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考

#### (5) 契約に関する事項

契約年月日	契約事項 (契約名称と相手方)	契約の期間
2022年10月31日	NGC 出版に関する出版同意書 (Springer)	2023年1月～

#### (6) 寄付金に関する事項

#### (7) 主務官庁からの連絡事項など

連絡年月日	連絡事項	履行状況

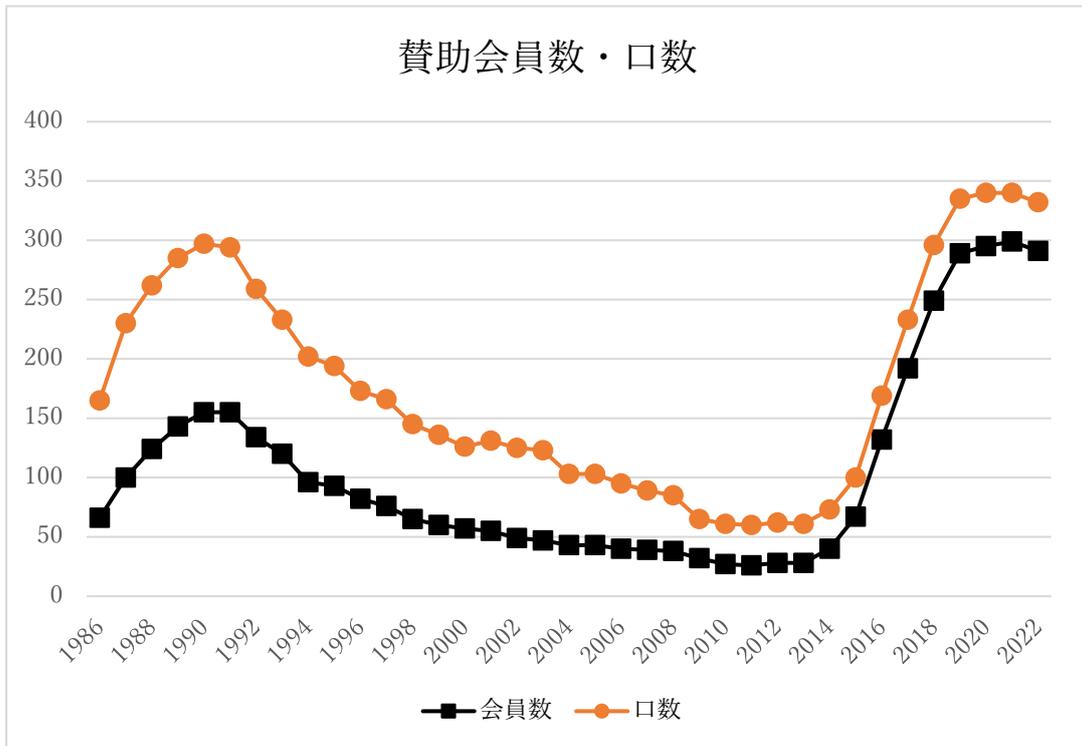
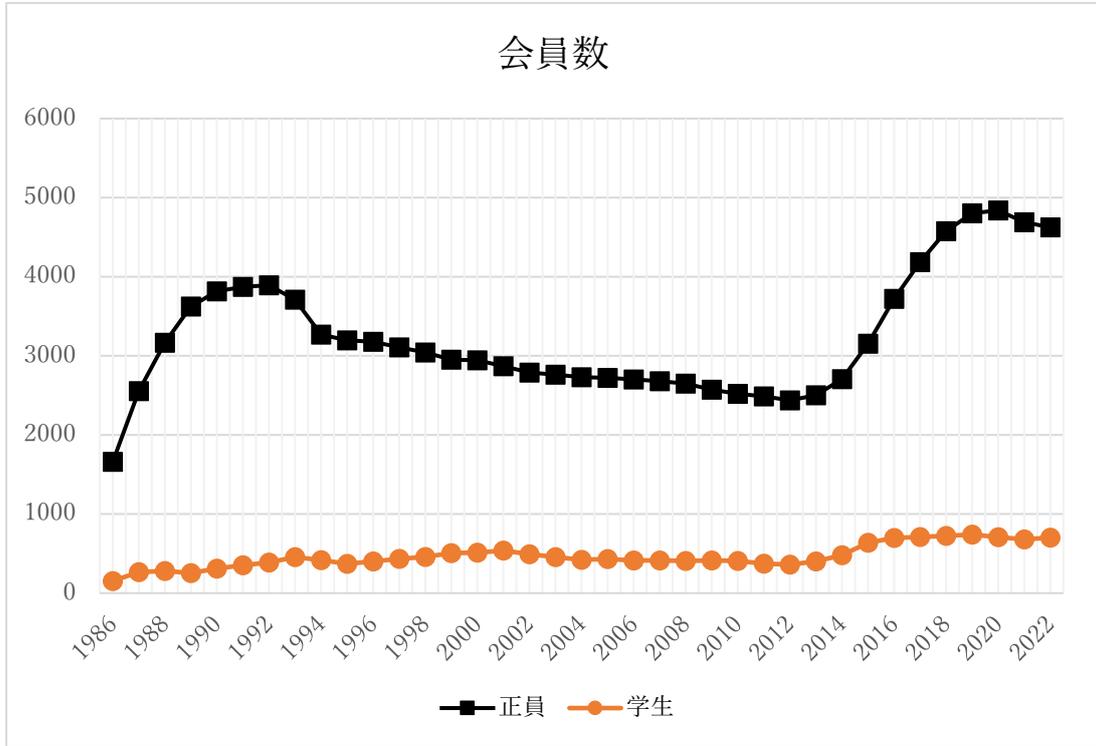
#### (8) その他重要事項

ありません。

#### (9) 会員の異動状況

会員種別	本年度末 2023年3月31日	昨年度末 2022年3月31日	増減数	摘要
正会員	4,625	4,690	65減	
学生会員	702	679	23増	
名誉会員	9	10	1減	
賛助会員(口数)	291(331)	299(340)	8減(8減)	
特殊購読会員	64	65	—	

個人会員合計	5,336	5,379	43 減	
--------	-------	-------	------	--



### 除名処分について

定款第9条に基づき、2022年度末で177名を除名いたします。

[付録]

定款第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、社員総会において、当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

会員種別	会費未納期限切	宛先不明期限切	合 計
正会員	78	43	121
学生会員	28	24	52
名誉会員	0	1	1
賛助会員	2	1	3
特殊購読会員	0	0	0
合 計	108	69	177

# 第3号議案

## 貸借対照表

2023年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	302,908,658	251,616,172	51,292,486
未収会費	6,581,000	3,615,000	2,966,000
未収金	1,675,404	1,402,956	272,448
前払金	2,749,702	20,918,590	18,168,888
会費未納除却引当金	3,151,000	2,765,000	386,000
流動資産合計	310,763,764	274,787,718	35,976,046
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給与引当金特定資産	1,285,800	0	1,285,800
記念事業積立金	4,177,986	4,177,942	44
国際活動積立金	8,691,009	9,490,932	799,923
活性化積立金	1,458,150	1,458,138	12
特定資産合計	15,612,945	15,127,012	485,933
(3) その他固定資産			
電話加入権	220,584	220,584	0
郵便物受取人払後納担保金	777,000	777,000	0
入居保証金	4,344,000	4,344,000	0
その他固定資産合計	5,341,584	5,341,584	0
固定資産合計	55,954,529	55,468,596	485,933
資産合計	366,718,293	330,256,314	36,461,979
<b>負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	9,297,499	6,795,632	2,501,867
前受金	5,435,500	2,461,500	2,974,000
前受会費	42,519,000	40,732,313	1,786,687
職員に対する社会保険料等	525,867	526,651	784
誤入金・過入金等	0	249,280	249,280
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	1,956,600	1,162,200	794,400
流動負債合計	59,804,466	51,997,576	7,806,890
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,285,800	0	1,285,800
固定負債合計	1,285,800	0	1,285,800
負債合計	61,090,266	51,997,576	9,092,690
<b>正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	305,628,027	278,258,738	27,369,289

# 貸借対照表

2023年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(うち基本財産への充当額)	( 35,000,000)	( 35,000,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 15,612,945)	( 15,127,012)	( 485,933)
正味財産合計	305,628,027	278,258,738	27,369,289
負債及び正味財産合計	366,718,293	330,256,314	36,461,979

# 正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 593]	[ 2,964]	[ 2,371]
基本財産受取利息	593	2,964	2,371
特定資産運用益	[ 150]	[ 148]	[ 2]
特定資産受取利息	150	148	2
受取入会金	[ 1,078,000]	[ 961,000]	[ 117,000]
受取正会員入会	826,000	748,000	78,000
受取学生会員入会金	252,000	213,000	39,000
受取会費	[ 76,577,000]	[ 77,759,000]	[ 1,182,000]
正会員受取会費	46,300,000	46,710,000	410,000
学生会員受取会費	2,992,000	2,884,000	108,000
賛助会員受取会費	26,160,000	27,040,000	880,000
特殊購読会員受取年会費	960,000	960,000	0
永年会員受取年会費	165,000	165,000	0
事業収益	[ 86,145,775]	[ 46,336,787]	[ 39,808,988]
論文掲載・会誌別刷料	6,073,750	9,310,250	3,236,500
会誌印税	431,839	1,551,453	1,119,614
事典印税	0	277,547	277,547
デジタル事典印税	136,519	0	136,519
全国大会収入	71,317,300	29,564,427	41,752,873
国際WS収入	387,000	216,000	171,000
研究会登録料他	2,140,360	1,641,000	499,360
セミナー参加料	786,000	790,000	4,000
会誌等頒布代	1,677,424	1,876,760	199,336
出版物印税	91,583	113,350	21,767
AIシンポジウム	3,104,000	996,000	2,108,000
受取寄付金	[ 0]	[ 102,592]	[ 102,592]
受取寄付金	0	102,592	102,592
雑収益	[ 7,343,893]	[ 7,489,936]	[ 146,043]
会誌広告料	5,754,100	5,824,600	70,500
受取利息	1,770	1,635	135
コピーライト	314,993	344,456	29,463
会誌カタログ同封	1,019,350	0	1,019,350
就職情報料	0	1,259,345	1,259,345
郵送料他	0	19,000	19,000
その他	253,680	40,900	212,780
会費未納除却引当金戻し入れ額	[ 2,765,000]	[ 2,500,000]	[ 265,000]
経常収益計	173,910,411	135,152,427	38,757,984
(2) 経常費用			
事業費	[ 116,842,647]	[ 64,490,597]	[ 52,352,050]
会誌印刷費	17,911,542	16,415,513	1,496,029

# 正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
論文掲載・会誌別刷印刷費	66,000	272,800	206,800
会誌執筆謝礼	233,459	0	233,459
会誌郵送費等発行諸経費	5,527,147	7,572,695	2,045,548
論文査読経費	397,750	802,092	404,342
全国大会開催費	57,907,608	14,552,079	43,355,529
国際WS開催費	1,367,538	289,567	1,077,971
AIシンポジウム	4,989,272	922,082	4,067,190
セミナー開催費	4,839,994	709,121	4,130,873
研究会開催費	2,352,933	2,003,397	349,536
広報活動費	2,479,785	2,951,015	471,230
倫理委員会活動費	354,750	180,225	174,525
表彰費	175,607	335,861	160,254
活性化活動費用	50,000	0	50,000
AIマップ関連費用	14,850	786,274	771,424
給料・手当	13,632,721	12,878,296	754,425
法定福利費	1,384,791	1,488,580	103,789
消費税	3,086,900	2,261,000	825,900
法人税	70,000	70,000	0
管理費	[ 26,400,475]	[ 24,451,280]	[ 1,949,195]
家賃	2,407,548	2,222,352	185,196
共益費	193,248	193,248	0
光熱費	216,902	165,827	51,075
リース料・保守・修理費	796,752	790,812	5,940
会議費	384,107	197,426	186,681
総会費用	147,560	132,938	14,622
旅費交通費	23,281	14,098	9,183
通信費	2,420,600	1,771,215	649,385
印刷費	1,783,855	1,635,497	148,358
消耗品費	393,942	296,401	97,541
給料・手当	7,848,658	7,818,038	30,620
支払報酬料	668,800	59,950	608,850
法定福利費	1,160,778	1,247,778	87,000
資料購入費	58,800	53,900	4,900
諸会費	104,195	111,180	6,985
OA維持費	436,284	311,008	125,276
福利厚生費	15,452	3,652	11,800
会費引落経費	144,705	148,005	3,300
支払手数料	1,316,975	1,330,814	13,839
雑費	97,353	60,811	36,542
外為手数料	19,000	66,500	47,500
公認会計士費用	550,000	550,000	0
会員管理委託費用	5,189,580	5,258,880	69,300
租税公課	22,100	10,950	11,150

# 正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
会費等未納除却費用	[ 3,298,000]	[ 5,418,000]	[ 2,120,000]
会費未納除却支出	147,000	2,653,000	2,506,000
会費未納除却引当金繰入	3,151,000	2,765,000	386,000
経常費用計	146,541,122	94,359,877	52,181,245
評価損益等調整前当期経常増減額	27,369,289	40,792,550	13,423,261
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	27,369,289	40,792,550	13,423,261
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	27,369,289	40,792,550	13,423,261
一般正味財産期首残高	278,258,738	237,466,188	40,792,550
一般正味財産期末残高	305,628,027	278,258,738	27,369,289
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	305,628,027	278,258,738	27,369,289

# 予算対比正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差 異
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 2,964]	[ 593]	[ 2,371]
基本財産受取利息	2,964	593	2,371
特定資産運用益	[ 300]	[ 150]	[ 150]
特定資産受取利息	300	150	150
受取入会金	[ 1,000,000]	[ 1,078,000]	[ 78,000]
受取正会員入会	800,000	826,000	26,000
受取学生会員入会金	200,000	252,000	52,000
受取会費	[ 77,635,000]	[ 76,577,000]	[ 1,058,000]
正会員受取会費	46,000,000	46,300,000	300,000
学生会員受取会費	2,600,000	2,992,000	392,000
賛助会員受取会費	28,000,000	26,160,000	1,840,000
特殊購読会員受取年会費	870,000	960,000	90,000
永年会員受取年会費	165,000	165,000	0
事業収益	[ 74,850,000]	[ 86,145,775]	[ 11,295,775]
論文掲載・会誌別刷料	6,500,000	6,073,750	426,250
会誌印税	400,000	431,839	31,839
事典印税	200,000	0	200,000
デジタル事典印税	0	136,519	136,519
全国大会収入	59,850,000	71,317,300	11,467,300
国際WS収入	560,000	387,000	173,000
研究会登録料他	2,260,000	2,140,360	119,640
セミナー参加料	600,000	786,000	186,000
会誌等頒布代	1,820,000	1,677,424	142,576
出版物印税	100,000	91,583	8,417
AIシンポジウム	2,560,000	3,104,000	544,000
雑収益	[ 7,061,000]	[ 7,343,893]	[ 282,893]
会誌広告料	5,700,000	5,754,100	54,100
受取利息	1,000	1,770	770
コピーライト	300,000	314,993	14,993
会誌カタログ同封	1,000,000	1,019,350	19,350
郵送料他	20,000	0	20,000
その他	40,000	253,680	213,680
会費未納除却引当金戻し入れ額	[ 0]	[ 2,765,000]	[ 2,765,000]
経常収益計	160,549,264	173,910,411	13,361,147
(2) 経常費用			
事業費	[ 117,901,365]	[ 116,842,647]	[ 1,058,718]
会誌印刷費	17,600,000	17,911,542	311,542
論文掲載・会誌別刷印刷費	200,000	66,000	134,000
会誌執筆謝礼	240,000	233,459	6,541
会誌郵送費等発行諸経費	6,652,000	5,527,147	1,124,853

# 予算対比正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差 異
論文査読経費	650,000	397,750	252,250
全国大会開催費	63,158,427	57,907,608	5,250,819
国際WS開催費	2,621,500	1,367,538	1,253,962
AIシンポジウム	2,550,000	4,989,272	2,439,272
セミナー開催費	721,000	4,839,994	4,118,994
研究会開催費	2,577,220	2,352,933	224,287
広報活動費	2,479,785	2,479,785	0
倫理委員会活動費	596,000	354,750	241,250
表彰費	200,000	175,607	24,393
活性化活動費用	550,000	50,000	500,000
AIマップ関連費用	1,300,000	14,850	1,285,150
給料・手当	11,979,940	13,632,721	1,652,781
法定福利費	1,155,493	1,384,791	229,298
国際活動費用	800,000	0	800,000
消費税	1,800,000	3,086,900	1,286,900
法人税	70,000	70,000	0
管理費	[ 24,504,678]	[ 26,400,475]	[ 1,895,797]
家賃	2,407,548	2,407,548	0
共益費	193,248	193,248	0
光熱費	165,000	216,902	51,902
リース料・保守・修理費	689,544	796,752	107,208
消耗什器備品費	100,000	0	100,000
会議費	581,000	384,107	196,893
総会費用	331,000	147,560	183,440
旅費交通費	60,000	23,281	36,719
通信費	2,419,520	2,420,600	1,080
印刷費	1,885,000	1,783,855	101,145
消耗品費	583,000	393,942	189,058
給料・手当	6,277,620	7,848,658	1,571,038
支払報酬料	167,000	668,800	501,800
法定福利費	895,613	1,160,778	265,165
資料購入費	68,800	58,800	10,000
諸会費	90,000	104,195	14,195
OA維持費	400,000	436,284	36,284
福利厚生費	20,000	15,452	4,548
会費引落経費	170,000	144,705	25,295
支払手数料	1,330,000	1,316,975	13,025
雑費	81,785	97,353	15,568
外為手数料	30,000	19,000	11,000
公認会計士費用	550,000	550,000	0
事務所整備費用	100,000	0	100,000
会員管理委託費用	4,889,000	5,189,580	300,580
租税公課	20,000	22,100	2,100

# 予算対比正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
会費等未納除却費用	[ 2,500,000]	[ 3,298,000]	[ 798,000]
会費未納除却支出	2,500,000	147,000	2,353,000
会費未納除却引当金繰入	0	3,151,000	3,151,000
経常費用計	144,906,043	146,541,122	1,635,079
評価損益等調整前当期経常増減額	15,643,221	27,369,289	11,726,068
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	15,643,221	27,369,289	11,726,068
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	15,643,221	27,369,289	11,726,068
一般正味財産期首残高	159,513,706	278,258,738	118,745,032
一般正味財産期末残高	175,156,927	305,628,027	130,471,100
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	175,156,927	305,628,027	130,471,100

# 収支計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[ 2,964]	[ 593]	[ 2,371]
基本財産利息収入	2,964	593	2,371
特定資産運用収入	[ 300]	[ 150]	[ 150]
特定資産利息収入	300	150	150
入会金収入	[ 1,000,000]	[ 1,078,000]	[ 78,000]
正会員入会金収入	800,000	826,000	26,000
学生会員入会金収入	200,000	252,000	52,000
会費収入	[ 77,635,000]	[ 76,577,000]	[ 1,058,000]
正会員年会費収入	46,000,000	46,300,000	300,000
学生会員年会費収入	2,600,000	2,992,000	392,000
賛助会員年会費収入	28,000,000	26,160,000	1,840,000
特殊購読会員年会費収入	870,000	960,000	90,000
永年会員年会費収入	165,000	165,000	0
事業収入	[ 74,850,000]	[ 86,145,775]	[ 11,295,775]
論文掲載・会誌別刷料	6,500,000	6,073,750	426,250
会誌印税	400,000	431,839	31,839
事典印税	200,000	0	200,000
デジタル事典印税	0	136,519	136,519
全国大会収入	59,850,000	71,317,300	11,467,300
国際WS収入	560,000	387,000	173,000
研究会登録料他	2,260,000	2,140,360	119,640
セミナー参加費	600,000	786,000	186,000
会誌等頒布代	1,820,000	1,677,424	142,576
出版物印税	100,000	91,583	8,417
AIシンポジウム	2,560,000	3,104,000	544,000
雑収入	[ 7,061,000]	[ 7,343,893]	[ 282,893]
会誌カタログ同封	1,000,000	1,019,350	19,350
会誌広告料	5,700,000	5,754,100	54,100
受取利息収入	1,000	1,770	770
コピーライト	300,000	314,993	14,993
郵送料他	20,000	0	20,000
その他	40,000	253,680	213,680
事業活動収入計	160,549,264	171,145,411	10,596,147
2. 事業活動支出			
事業費支出	[ 117,901,365]	[ 116,844,320]	[ 1,057,045]
会誌印刷費支出	17,600,000	17,911,542	311,542
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	200,000	66,000	134,000
会誌執筆謝礼支出	240,000	233,459	6,541
会誌郵送費等発行諸経費支出	6,652,000	5,527,147	1,124,853
会誌論文査読支出	650,000	397,750	252,250
全国大会開催費支出	63,158,427	57,907,608	5,250,819

# 収支計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
国際WS開催費支出	2,621,500	1,367,538	1,253,962
AIシンポジウム	2,550,000	4,989,272	2,439,272
給料・手当支出	11,979,940	13,632,721	1,652,781
法定福利費支出	1,155,493	1,384,791	229,298
セミナー開催費支出	721,000	4,839,994	4,118,994
研究会開催費支出	2,577,220	2,352,933	224,287
広報活動費支出	2,479,785	2,479,785	0
倫理委員会活動支出	596,000	354,750	241,250
AIマップ関連支出	1,300,000	14,850	1,285,150
表彰費支出	200,000	175,607	24,393
活性化活動支出	550,000	50,012	499,988
記念事業活動費支出	0	44	44
国際活動費支出	800,000	1,617	798,383
消費税支出	1,800,000	3,086,900	1,286,900
法人税支出	70,000	70,000	0
管理費支出	[ 24,504,678]	[ 26,398,935]	[ 1,894,257]
家賃支出	2,407,548	2,407,548	0
共益費支出	193,248	193,248	0
光熱費支出	165,000	216,902	51,902
リース・保守・修理支出	689,544	796,752	107,208
消耗什器備品費支出	100,000	0	100,000
会議費支出	581,000	384,107	196,893
総会費用支出	331,000	147,560	183,440
旅費交通費支出	60,000	23,281	36,719
通信費支出	2,419,520	2,420,600	1,080
印刷費支出	1,885,000	1,783,855	101,145
消耗品支出	583,000	393,942	189,058
給料・手当支出	6,277,620	7,848,658	1,571,038
支払報酬料	167,000	668,800	501,800
法定福利費支出	895,613	1,160,778	265,165
資料購入費支出	68,800	58,800	10,000
諸会費支出	90,000	104,195	14,195
OA維持費支出	400,000	436,284	36,284
福利厚生費支出	20,000	15,452	4,548
会費引落経費支出	170,000	144,705	25,295
支払手数料支出	1,330,000	1,315,435	14,565
租税公課	20,000	22,100	2,100
雑費支出	81,785	97,353	15,568
外為手数料支出	30,000	19,000	11,000
公認会計士費用支出	550,000	550,000	0
事務所整備費用支出	100,000	0	100,000
会員管理委託費用支出	4,889,000	5,189,580	300,580
会費等未納除却支出	[ 2,500,000]	[ 147,000]	[ 2,353,000]

# 収支計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
会費未納除却支出	2,500,000	147,000	2,353,000
事業活動支出計	144,906,043	143,390,255	1,515,788
事業活動収支差額	15,643,221	27,755,156	12,111,935
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[ 1,350,000]	[ 800,000]	[ 550,000]
国際活動積立金取崩収入	800,000	800,000	0
活性化積立金取崩収入	550,000	0	550,000
投資活動収入計	1,350,000	800,000	550,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[ 645,000]	[ 0]	[ 645,000]
退職金引当金取得支出	645,000	0	645,000
投資活動支出計	645,000	0	645,000
投資活動収支差額	705,000	800,000	95,000
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	—	0
当期収支差額	16,348,221	28,555,156	12,206,935
前期繰越収支差額	114,744,453	225,555,142	110,810,689
次期繰越収支差額	131,092,674	254,110,298	123,017,624

# 財産目録

2023年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	243,890
預金	普通預金		223,535,692
	みずほ飯田橋会長口座		58,677,077
	みずほ飯田橋事務局 長口座		12,009,988
	みずほ飯田橋会長 口座		58,048,935
	三菱UFJ神楽坂		91,360,625
	三井住友銀行飯田橋 支店		3,439,067
	定期預金		2,259,426
	三菱東京UFJ神楽坂		2,259,426
	総合貯金		16,510,779
	振替貯金		54,992,871
	会長口座		54,992,871
	預け金		5,366,000
	会費預け金		5,366,000
未収会費			6,581,000
正会員入会金			142,000
学生会員入会金			41,000
正会員年会費			4,690,000
学生会員年会費			928,000
賛助会員年会費			720,000
特殊購読会員年会 費			60,000
未収金			1,675,404
会誌広告料			746,900
研究会登録料			160,000
AIシンポジウム			150,000
研究会別刷料			12,000
研究会当日資料収 入			48,000
会誌など頒布代			273,504
会誌掲載料			285,000
前払金			2,749,702
全国大会開催費			2,078,977
AIシンポジウム			88,000
広報活動費			494,725
研究会開催費			88,000
会費未納除却引当金			3,151,000
流動資産合計			310,763,764

# 財産目録

2023年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			35,000,000
みずほ飯田橋			35,000,000
特定資産			
退職給与引当金特定資産			1,285,800
退職給付引当資産(一般)			1,285,800
記念事業積立金			4,177,986
三菱東京UFJ神楽坂普通預金			3,151,040
三菱東京UFJ神楽坂定期			1,026,946
国際活動積立金			8,691,009
みずほ飯田橋普通			1,411,210
三菱東京UFJ神楽坂定期			1,000,000
三井住友飯田橋普通			2,688,706
三菱東京UFJ神楽坂普通			3,591,093
活性化積立金			1,458,150
三菱東京UFJ神楽坂普通			1,458,150
その他固定資産			
電話加入権			220,584
郵便物受取人払後納担保金			777,000
入居保証金			4,344,000
固定資産合計			55,954,529
資産合計			366,718,293
(流動負債)			
未払金			9,297,499
会誌印刷費			3,663,770
会誌郵送費等発行諸経費			634,447
会誌発行諸経費			77,411
研究会開催費			344,253
広報活動費			454,119
活性化活動費			50,000
通信・郵送費			647,335
印刷費			869,699

# 財産目録

2023年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
消耗品費			123,849
支払手数料			1,155,000
OA維持費			32,196
会員管理委託費			1,245,420
前受金			5,435,500
研究会登録料			36,000
全国大会参加費(会員)			1,067,000
全国大会参加費(非会員)			667,000
全国大会その他			3,400,000
会誌別刷料収入			255,000
郵送料他			10,500
前受会費			42,519,000
正会員入会金			140,000
学生会員入会金			60,000
正会員年会費			21,399,000
学生会員年会費			1,160,000
賛助会員年会費			19,200,000
特殊購読年会費			495,000
永年会員年会費			65,000
職員に対する社会保険料等			525,867
社会保険料			70,547
所得税			172,920
住民税			282,400
未払法人税等			70,000
未払消費税等			1,956,600
<b>流動負債合計</b>			<b>59,804,466</b>
(固定負債)			
退職給付引当金			1,285,800
<b>固定負債合計</b>			<b>1,285,800</b>
<b>負債合計</b>			<b>61,090,266</b>
<b>正味財産</b>			<b>305,628,027</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1.重要な会計方針

公益法人会計基準(公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ 平成16年10月14日)を採用している。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	35,000,000	0	0	35,000,000
	基本財産合計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産	記念事業積立金	4,177,942	44	0	4,177,986
	国際活動積立金	9,490,932	1,617	801,540	8,691,009
	活性化積立金	1,458,138	12	0	1,458,150
	退職給与引当金特定資産	0	1,285,800	0	1,285,800
	特定資産合計	15,127,012	1,287,473	801,540	15,612,945
合計		50,127,012	1,287,473	801,540	50,612,945

### 3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
小計	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
記念事業積立金	4,177,986	(0)	(4,177,986)	(0)
国際活動積立金	8,691,009	(0)	(8,691,009)	(0)
活性化積立金	1,458,150	(0)	(1,458,150)	(0)
退職給与引当金特定資産	1,285,800	(0)		(1,285,800)
小計	15,612,945	(0)	(14,327,145)	(1,285,800)
合計	50,612,945	(0)	(49,327,145)	(1,285,800)

## 2022年度監査報告

一般社団法人 人工知能学会  
会長 津本 周作 殿

私たち監事は、当学会の2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律99条第1項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律197条において準用する同法第99条第1項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第36条及び第45条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第64条において準用する同規則第36条及び第45条）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当学会の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

### 2 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当学会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当学会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2023年5月15日（月）

監事 折原 良平



監事 森川 幸治



# 2023年度事業計画書

一般社団法人人工知能学会の定款第2章に定められた目的及び事業に沿って、以下の事業を実施する。

1. 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

第37回全国大会 JSAI2023 を、2023年6月6日(火)～6月9日(金)の4日間、熊本城ホールならびにオンライン形式で開催する。また、第15回国際シンポジウム JSAI-isAI2023 を、2023年6月4日(日)～6日(火)の3日間、全国大会と併催する。

第13回合同研究会 2023 を、2023年11月後半に慶應義塾大学矢上キャンパスならびにオンライン形式で開催する。

第4回インダストリアル AI シンポジウム SIAI2023+を、2023年10月に東京都内で開催する。第2回 BigDataDX2023 を3月に関西地区で開催する。

セミナーは4回の開催を予定しており、うち1回は、人工知能に関する国際会議（NeurIPS2022）の参加レポートを行う AI トップカンファレンス報告会を開催する。
2. 学会誌、論文誌その他の刊行物の発行（定款4条2号）

学会誌「人工知能」は、引き続き本年度も魅力ある雑誌作りを目指して、タイムリーな特集記事やホットなテーマの解説などで内容の充実をはかるとともに、Kindle 版の販売に注力する。一方、論文誌は、論文特集を積極的に企画して投稿論文の増加をはかる。

本会英文誌としての New Generation Computing では、世界中からの投稿論文を積極的に掲載し、独自の特集を企画することに加え、人工知能学会誌の特集記事の英語化や、全国大会および国際ワークショップ論文の掲載を進めることで、学会活動との連携を強めていく。学会内に英文誌編集委員会を設けると共に、会員および賛助会員への購読権の配布を開始する。
3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款4条3号）

本年度は業績賞、功労賞、現場イノベーション賞、論文賞、研究会優秀賞、全国大会優秀賞を贈呈し、人工知能に関する学術およびその応用研究に対する一層の発展を奨励する。
4. 研究及び調査（定款4条4号）

研究会は、通常の単独開催のほかに、全国大会でのオーガナイズドセッションの開催、他学会の研究会との同時開催や連続開催を企画して学会活動の活性化・多様化をはかる。また、本年度も合同研究会 2023 を開催し、研究会間の交流をはかる。
5. 国内外の関連学術団体との連絡及び協力（定款4条5号）

関連団体の開催する各種イベントなどを共催・協賛・後援することにより学会活動の活性化と多様化を推進する。
6. その他、本法人の目的を達成するために必要な事業（定款4条6号）

ホームページとメーリングリストを介した広報活動を通して新規入会者の勧誘を促進する。また、人工知能分野でのコンペティション活動を活性化するため、コンペティション企画への助成活動を行う。
7. 会員サービス向上のため会員管理システムを新しいシステムに移行する。

## (1) 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

### ① 第37回全国大会 JSAI2022

以下の通り現地参加とオンライン参加が可能なハイブリッド形式での開催を予定している。

- ・日 時：2022年6月6日(火)～9日(金)
- ・場 所：熊本城ホール+オンラインのハイブリッド形式
- ・組 織：大会委員長  
大会副委員長（実行委員長）  
大会副委員長（プログラム委員長）  
実行副委員長  
プログラム副委員長
- 栗原 聡（慶應義塾大学）  
野村 俊之（NEC）  
荒井 幸代（千葉大学）  
岩田 具治（NTT）  
和泉 潔（東京大学）

プログラム委員長補佐

中尾 悠里 (富士通)

委員：筒口 拳, 尾崎 太樹, 上瀧 剛, 嵯峨 智, 尾島 修一, 尾崎 昭剛, 樋口 直哉, 田島 友祐, 清川 裕, 川崎 敦史, 伊集院 幸輝, 秋元 康佑, 西田 光甫, 堀井 隆斗, 坂井 智哉, 竹内 孝, 櫻 惇志, 谷本 啓, 相田 紗織, 西垣 貴央, 林 佑樹, 伊東 邦大, 坂本 孝丈, 布施 陽太郎, 宮西 大樹, 谷津 元樹, 吉田 彩乃, 大歳 達也, 赤木 康紀, 阪田 隆司, 黄 勇太, 高山 隼矢, 谷 文, 吉川 友也, 東本 崇仁, 角 薫, 上田 俊, 森 友亮, 峯岸 朋弥, 高田 亮介, 高間 康史, 坊農 真弓, 高間 康史, 片上 大輔, 打矢 隆弘, 阿部 明典, 矢田 勝俊, Rafal Rzepka, 鹿島 久嗣, 何 宜欣, 陳 履恒

- ・ 基調講演：「機械に知能を与えるということはどういうことなのか？」  
津本 周作 (島根大学／本会会長)
- ・ 招待講演：「コ中央銀行や金融業での人工知能, 機械学習の活用」  
副島 豊 (日本銀行金融研究所)
- ・ 招待講演：「理化学研究所革新知能統合研究センターの取り組み」  
杉山 将 (理化学研究所／東京大学)
- ・ チュートリアル (5 件)  
「AI におけるトラスト」 中川 裕志 (理化学研究所／東大)  
「デジタル人文学と AI：人間文化の固有性・共通性・偏りと向き合う」  
大向 一輝 (東京大学)  
「解釈可能な機械学習」 吉川 友也 (千葉工業大学)  
「拡散モデルによる画像生成の基礎と最新研究動向」 石井 雅人, 早川 顕生 (ソニーグループ)  
「基盤モデルの技術と展望」 岩澤 有祐 (東京大学)
- ・ 企画セッション (23 件)  
「オープンワールド継続学習に関する最新動向」  
黒川 茂莉 (KDDI 総合研究所), 熊谷 亘 (東京大学)  
「人の創造力は AI との共進化によりどのように変化するか？」  
松原 仁 (東京大学), 村井 源 (公立はこだて未来大学), 三宅 陽一郎 (立教大学),  
稲葉 通将 (電気通信大学), 橋本 敦史 (オムロンサイニックエックス／慶應義塾大学)  
「アートにおいても敗北しつつある人間 ～人の美意識も AI にハックされるのか?～」  
中川 裕志 (理化学研究所), 武田 英明 (NII), 大屋 雄裕 (慶應義塾大学),  
高橋 未玲 (CuePoint)  
「人工知能とトラスト」 福島 俊一 (科学技術振興機構), 上村 健 (科学技術振興機構),  
相澤 彰子 (NII), 有村 博紀 (北海道大学)  
「社会変革基盤の共創における共生インタラクション」  
栗原 聡 (慶應義塾大学), 間瀬 健二 (名古屋大学)  
「2025 年大阪・関西万博が描く未来社会と人工知能」  
佐久間 洋司 (東京大学), 本村 陽一 (産業技術総合研究所)  
「人工知能学会英文誌 New Generation Computing と人工知能」 沼尾 正行 (大阪大学),  
松尾 豊 (東京大学), 市瀬 龍太郎 (東京工業大学), 清田 陽司 (LIFULL)  
「少子高齢化と「住まい」産業の DX を考える」 清田 陽司 (LIFULL),  
山崎 俊彦 (東京大学), 諏訪 博彦 (NAIST),  
橋本 武彦 (GA technologies), 清水 千弘 (一橋大学)  
「AI は仕掛学の夢を見るか？」 松村 真宏 (大阪大学), 松下 光範 (関西大学),  
荒川 豊 (九州大学)  
「AI コンペティション『ブルーカーボン・ダイナミクスを可視化せよ!』成果報告会」  
久保田 康裕 (琉球大学), 塩野 貴之 (琉球大学), 五十里 翔吾 (琉球大学),  
楠本 聞太郎 (九州大学), 竹内 彰一 (千葉工業大学), 新保 仁 (千葉工業大学),  
重藤 優太郎 (千葉工業大学), 吉川 友也 (千葉工業大学)  
「街の時空間デジタルツインと人工知能 ～5G ネットワークをイネーブラとして～」

田村 雅之 (NTT 東日本), 大越 匡 (慶應義塾大学), 廣井 慧 (京都大学),  
 豊田 正史 (東京大学), 堀口 良太 (アイ・トランスポート・ラボ),  
 青木 崇行 (カディンチェ), 池本 智 (ゼンリンデータコム)  
 「中学高校大学から一般向けまでのデータサイエンス教育の現状と課題」  
 林 宏樹 (雲雀丘学園中学校・高等学校),  
 林 兵馬 (神戸大学附属中等教育学校/神戸大学),  
 大里 隆也 (帝国データバンク/滋賀大学), 笹嶋 宗彦 (兵庫県立大学)  
 「コミュニケーションツールとしての AI マップ」  
 大向 一輝 (東京大学), 本村 陽一 (産業技術総合研究所), 砂川 英一 (東芝)  
 「コンピュータサイエンス・人工知能分野における多様性・公平性・包摂性」  
 高野 雅典 (サイバーエージェント), 長倉 克枝 (日経 BP)  
 「人間と共生する対話システムの展望」 新保 史生 (慶應義塾大学),  
 内田 貴久 (大阪大学), 吉川 雄一郎 (大阪大学), 東中 竜一郎 (名古屋大学)  
 「オンデマンド交通と地域連携 ～マルチエージェント社会シミュレーションによる展開～」  
 野田 五十樹 (北海道大学), 金森 亮 (名古屋大学)  
 「AI 関連標準仕様を理解する」 杉村領一 (産業技術総合研究所), 太田唯子 (富士通),  
 牧田光晴 (LINE), 津本周作 (島根大学)  
 「Affective Computing 研究のための国際・国内活動」  
 寺田和憲 (岐阜大学), 熊野史朗 (NTT), 鈴木 健嗣 (筑波大学)  
 「ゲーム AI 研究の新展開」 伊藤 毅志 (電気通信大学), 山本 雅人 (北海道大学),  
 片寄 晴弘 (関西学院大学), 池田 心 (JAIST)  
 「オープンサイエンス推進に向けた産学におけるデータマネジメントと利活用の取組と展望」  
 飛田 英祐 (大阪大学), 山田 知美 (大阪大学),  
 渡邊 慶 (塩野義製薬), 秦 彩乃 (塩野義製薬)  
 「地球惑星科学における AI 活用の新展開」  
 高橋 幸弘 (北海道大学), 津本 周作 (島根大学), 福井 健一 (大阪大学)  
 「AI 哲学マップ・総括セッション」  
 三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス), 大内 孝子 (えだまつ工房)  
 「人工知能と虚構の科学」 大澤 博隆 (慶應義塾大学), 難波 優輝 (newQ),  
 清河 幸子 (東京大学), 西中 美和 (香川大学), 宮本 道人 (東京大学)

・学生企画「人は人工知能に何を求めるのか」 馬場 雪乃 (東京大学), 高橋 英之 (大阪大学)

・インダストリアルセッション	31 社 (ロング 15 社, セミロング 6 社, ショート 10 社, 5 セッション)
・ランチョンセミナー	9 社
・企業展示	72 社
・スポンサー (プラチナ 44 社, ゴールド 30 社, シルバー 11 社)	
・メディア協賛 4 社	
・発表予定件数合計	950 件
国際セッション	44 件 (9 セッション)
一般セッション	484 件 (99 セッション)
オーガナイズドセッション	262 件 (55 セッション)
ポスターセッション	160 件 (2 セッション)

## ② 2024 年度以降の全国大会に向けた準備

2024 年度全国大会：

体制：小野 智弘 大会委員長 (KDDI 総合研究所), 岩田 具治 実行委員長 (NTT),

和泉 潔 プログラム委員長 (東京大学)

2024年5月28日(火)～31日(金), アクトシティ浜松において開催を予定. 全国大会実施に向けて, オーガナイズドセッション募集, 論文募集, 基調講演や招待講演, 特別講演等の企画立案, スポンサー募集, 聴講参加募集等を進める.

2025年全国大会:

体制: 次期実行委員長 (新任担当理事), 次期プログラム委員長 (新任担当理事)

2025年全国大会実施に向けて, 開催地候補を策定し決定する.

③ 第15回国際シンポジウム (JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2023)

- ・日 時: 2023年6月4日(日)～6日(火) (全国大会の会場で実施・併催する)
- ・場 所: 熊本城ホール+オンラインのハイブリッド形式
- ・組 織: 企画委員会 (国際化): 坊農 真弓 委員長 (国立情報学研究所), 高間 康史 副委員長 (東京都立大学)
- ・構 成: 2ワークショップ構成

WS1: Sixteenth International Workshop on Juris Juris-informatics (JURISIN2023)

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 70

WS2: Seventh International Workshop on Scientific Document Analysis (SCIDOCA2023)

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 50

WS3: First International Workshop on Embodied Semiotics (EmSemi2023)

Expected number of papers: 10

Expected number of attendees: 50

WS2: International Workshop on Artificial Intelligence of and for Business (AI-Biz)

Expected number of papers: 10

Expected number of attendees: 30

④ セミナー・入門講座の開催

企画委員会 (セミナー): 東中 竜一郎 委員長 (名古屋大学), 副委員長 (新任担当理事)

委員: 山岸 駿秀 (マネーフォワード), 善甫 啓一 (筑波大学), 木村 大毅 (IBM), 角森 唯子 (NTT), 是枝 祐太 (日立)

(1) 第88回人工知能セミナー

期 日: 2023年6月

テーマ: 未定

(2) 第89回人工知能セミナー

期 日: 2023年9月

テーマ: 未定

(3) 第90回人工知能セミナー

期 日: 2023年12月

テーマ: 未定

(4) 第91回人工知能セミナー

期 日: 2024年3月

テーマ: AIトレンドトップカンファレンス報告会 (NeurIPS)

⑤ 第4回 AI インダストリアルシンポジウム (SIAI2023+) の開催

産業界連携委員会

本村 陽一 委員長 (産業技術総合研究所), 副委員長 (次期担当理事)

会期: 2023年10月

会場: 東京都内

「AIと人材」をテーマに講演・パネル, 企業展示・疑似インターン等を企画

⑥ 第2回 Big Data & Digital Transformation (BigDataDX2023) の開催

産業界連携委員会

委員長 (未定), 本村 陽一 副委員長 (産業技術総合研究所)

会期: 2024年3月

会場: 関西地区

「DXとビッグデータ活用」をテーマに講演・パネル, 企業展示・疑似インターン等を企画

(2) 学会誌, 論文誌, その他の刊行物の発行 (定款4条2号)

① 人工知能学会誌・論文誌: 編集委員会

編集委員長: 鳥海 不二夫 (東京大学), 副編集委員長 (学会誌): 三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス), 副編集委員長 (論文誌): 大澤 博隆 (慶應義塾大学)

シニア委員・正規委員・学生委員: 調整中

発行年月日	備 考
2023年5月1日 Vol. 38, No. 3 発行部数: 6,300 ページ数: 150	巻頭言: 山田健太郎理事, 特集: AIとシミュレーション, 特集: 研究評価と学術情報分析, レクチャーシリーズ「AIと社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」③, アーティクル: 表紙解説
2023年7月1日 Vol. 38, No. 4 発行部数: 6,300 ページ数: 150	巻頭言: 東中竜一郎理事, 特集: バーチャルビーイング (仮), 特集: AIマップ (仮), 小特集: IEEE BigData 2022 (仮), レクチャーシリーズ「AIと社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」④, アーティクル: 表紙解説
2023年9月1日 Vol. 38, No. 5 発行部数: 6,300 ページ数: 150	巻頭言: 荒井幸代理事 (予定), 特集: ゲームAI (仮), 特集: 2022年度研究会優秀賞受賞論文紹介, 小特集: 人間機械共生社会を目指した対話知能システム学の取り組みと今後の展開 (仮), レクチャーシリーズ「AIと社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑤, アーティクル: 表紙解説
2023年11月1日 Vol. 38, No. 6 発行部数: 6,300 ページ数: 170	巻頭言: 岩田具治理事 (予定), 特集: 自由エネルギー原理とAI, 特集: JSAI2023全国大会特集, レクチャーシリーズ「AIと社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑥, アーティクル: 表紙解説
2023年1月1日 Vol. 39, No. 1 発行部数: 6,300 ページ数: 150	巻頭言: 未定, 特集: 編集委員今年の抱負2024, 特集: 博士論文特集, レクチャーシリーズ「AIと社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑦, アーティクル: 表紙解説
2023年3月1日 Vol. 39, No. 2 発行部数: 6,300 ページ数: 150	巻頭言: 未定, 特集: 未定, 特集: 未定, レクチャーシリーズ「AIと社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑧, アーティクル: 表紙解説

② 人工知能学会論文誌 (編集委員会: 鳥海 不二夫 委員長)

(独) 科学技術振興機構のJ-Stageを利用してオンラインジャーナルを随時発行

URL: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tjsai-char/ja>

- ・アブストラクトを会誌第 38 第 6 号に掲載

### ③ New Generation Computing (英文論文誌)

会誌特集企画の NGC 特集化の推進, 優秀な発表 (JSAI 2023 優秀賞など) への NGC 投稿促進

Editor-in-Chief: Yutaka Matsuo, Associate Editor-in-Chief: Ryutaro Ichise, Yoji Kiyota

Area Editors: Ayumi Shinohara, Yoji Kiyota, Ryutaro Ichise, Ichiro Hasuo, Shinnosuke Seki, Satoshi Murata, Masaki Suwa, Fujio Toriumi, Sven Groppe

Editorial Board: Eiji Aramaki, Noboru Babaguchi, Wray Buntine, František Čapkovič, Ho-Lin Chen, Luc De Raedt, Ken-ichi Fukui, Naoki Fukuta, Joao Gama, Robert Glück, Shigeki Goto, Toshiharu Hatanaka, Kohei Hatano, Teruo Higashino, Hung-Hsuan Huang, Tsuyoshi Ide, Akihiro Inokuchi, Kazuo Iwama, Kristian Kersting, Nada Lavrac, Yasser Mohammad, Raymond J. Mooney, Keiichi Nakata, Shojiro Nishio, Tomonobu Ozaki, Claude Sammut, Ken Satoh, Daichi Shimizu, Shinichi Shirakawa, Gert Smolka, Janusz Sobecki, Masanori Takano, Jiro Tanaka, Pascal Van Hentenryck, Takashi Washio, Seiji Yamada, Masayuki Yamamura, Ryo Yoshinaka

Advisory Board: Maurice Bruynooghe, Takashi Chikayama, Masami Hagiya, Shinichi Honiden, Zhenjiang Hu, Akihiko Konagaya, Susumu Kunifuji, Pat Langley, Ugo Montanari, Toyoaki Nishida, Masayuki Numao, Taisuke Sato, Yoav Shoham, Hidehiko Tanaka, Kazunori Ueda

### ④ 出版委員会: 栗原 聡 委員長 (慶應義塾大学)

委員: 津本 周作 (島根大学), 本村 陽一 (産業技術総合研究所), 大向 一輝 (東京大学), 住田 一男 (事務局)

AI 事典 2.0WG: 栗原 聡 (慶應義塾大学), 本村 陽一 (産業技術総合研究所), 大向 一輝 (東京大学), 清田 陽司 (LIFULL), 橋田 浩一 (東京大学), 住田 一男 (事務局)

- ・人工知能学大事典のコンテンツのオンライン化 (MediaWiki 版の構築)

## (3) 研究の奨励および研究業績の表彰 (定款 4 条 3 号)

### (1) 2023 年度業績賞・功労賞認定 (第 39 回定時社員総会で表彰の予定: 2024 年 6 月)

学会規程に基づき, 正会員による候補の推薦および業績賞・功労賞選定委員会 (委員長: 栗原 聡 副会長) の審査を経て, 第 400 回理事会で受賞者を選定する予定.

### (2) 2023 年度現場イノベーション賞 (第 39 回定時社員総会で表彰の予定: 2024 年 6 月)

学会規程に基づき, 正会員による候補の推薦および現場イノベーション賞選定委員会 (委員長: 栗原 聡 副会長) の審査を経て, 第 400 回理事会で受賞者を選定する予定.

### (3) 2023 年度論文賞 (第 39 回定時社員総会で表彰の予定: 2024 年 6 月)

学会規程に基づき, 論文誌第 38 第 1 号~第 6 号に発表された論文を対象に, 正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会 (委員長: 鳥海不二夫 編集委員長) の審査を経て, 第 400 回理事会で受賞者を選定する予定.

### (4) 2023 年度研究会優秀賞 (第 39 定時社員総会で表彰の予定: 2024 年 6 月)

学会規程に基づき, 2023 年度の研究会で発表された論文を対象に, 各委員会による候補の推薦および研究会優秀賞選定委員会 (委員長: 村田 博士 研究会運営委員長) による審査を経て, 第 401 回理事会で受賞者を選定する予定.

### (5) 2023 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol. 38, No. 6 で表彰: 2023 年 11 月 1 日発行)

全国大会表彰規程に基づき、全国大会開催期間 2023 年 6 月 6 日から 6 月 9 日までに発表された全件を対象に、プログラム委員、各セッションの座長、評者、オーガナイザによる候補の推薦および全国大会優秀賞選定委員会（委員長：荒井 幸代 プログラム委員長）による審査を経て、理事会で受賞者を選定する予定。

#### (4) 研究および調査の実施（定款 4 条 4 号）

##### ① 第 1 種研究会（研究会運営委員会：村田 博士 委員長，大原 剛三 副委員長，新任担当理事）

###### (1) 人工知能基本問題研究会（略称 SIG-FPAI）

主査：石島 正和（NTT），主幹事：杉山 磨人（国立情報学研究所）  
幹事：伝住 周平（NTT），栗田 和宏（名大），鈴木 浩史（富士通），小島 諒介（京大）  
第 125 回 7～8 月 テーマ「未定」 担当：杉山  
第 126 回 11 月 合同研究会 2023 担当：石島  
第 127 回 1 月 情報処理学会アルゴリズム研究会との共催を予定  
担当：伝住・栗田  
第 128 回 3 月 テーマ「未定」 担当：小島・鈴木

###### (2) 知識ベースシステム研究会（略称 SIG-KBS）

主査：山本 泰生（山梨大），主幹事：伏見 卓恭（東京工科大）  
幹事：大城 絢子（沖縄国際大），木村 昌弘（龍谷大），尾崎 知伸（日大）  
専門委員：猪口 明博（関西学院大），大原 剛三（青山学院大），金城 敬太（共立女子大），  
鷹野 孝典（神奈川工科大），原田 恵雨（苫小牧工業高専）  
第 129 回 8 月 テーマ「未定」 担当：大城  
第 130 回 11 月 合同研究会 2023 担当：伏見，木村  
第 131 回 3 月 社会システムと情報技術研究ウィーク 担当：尾崎，山本

###### (3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：小磯 花絵（国立国語研），主幹事：黒嶋 智美（玉川大）  
幹事：熊野 史朗（NTT），坂井田 瑠衣（公立ほこだて未来大），井上 昂治（京大），宮崎 千明（ソニーグループ）  
専門委員：赤間 怜奈（東北大），\*稲葉 通将（電通大），遠藤 智子（東大），杉山 弘晃（NTT），  
関根 和生（早大），田頭 未希（東海大），平岡 拓也（NEC），坊農 真弓（国立情報学研究所），  
牧野 遼作（早大），水野 淳太（NICT），宮本 友樹（電通大），湯浅 将英（湘南工科大），  
吉野 幸一郎（理研）  
第 98 回 8-9 月 テーマ「未定」，場所：公立ほこだて未来大 担当：坂井田  
第 99 回 12 月 第 14 回対話シンポジウム，場所：未定 担当：未定  
第 100 回 2-3 月 テーマ「未定」，場所：未定 担当：未定

###### (4) 先進的学習科学と工学研究会（略称 SIG-ALST）

主査：小西 達裕（静大），主幹事：宇都 雅輝（電通大）  
幹事：小暮 悟（静大）  
専門委員：岡本 勝（広島市大），越智 洋司（近畿大），笠井 俊信（岡山大），柏原 昭博（電通大），  
加藤 泰久（東京通信大），國近 秀信（九工大），小尻 智子（関西大），瀬田 和久（大阪公立大），  
田中 孝治（金沢工大），田和辻 可昌（早大），東本 崇仁（東京工芸大），長谷川 忍（JAIST），  
林 佑樹（大阪公立大），林 雄介（広島大），堀口 知也（神戸大），松田 憲幸（和歌山大），  
嶺 竜治（日立製作所），村上 正行（阪大），山元 翔（近畿大），吉川 厚（東工大）  
第 98 回 7 月 テーマ「未定」 担当：未定

第99回 11月 合同研究会 2023 担当：未定  
第100回 3月 合宿研究会を予定 担当：未定  
10月～11月 第34回教育・学習支援システム若手の会 担当：未定

② 第2種研究会（研究会運営委員会：村田 博士 委員長，大原 剛三 副委員長，新任担当理事）

(1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）

主査：植村 渉（龍谷大），主幹事：干場 功太郎（東工大）  
幹事：光永 法明（大阪教育大），鈴木 麗璽（名大），中臺 一博（東工大）  
第62回 10月 ロボカップジャパン併催予定 担当：植村，光永  
第63回 11月 テーマ「未定」 担当：仙場，鈴木，中臺  
11月～12月 HARK 講習会およびHARK ハッカソンをAI チャレンジ研究会主催で開催予定

(2) ことば工学研究会（略称 SIG-LSE）

主査：阿部 明典（千葉大学），主幹事：福島 宙輝（台南應用科技大）  
幹事：笠原 要（NTT），小野 淳平（青森大）  
第72回 8-9月 テーマ「未定」 担当：未定  
第73回 11-12月 テーマ「未定」 担当：未定  
第74回 2-4月 テーマ「未定」 担当：未定

(3) コモンセンスと感情研究会（略称 SIG-CSE）

主査：桐山 伸也（静岡大学），主幹事：石川 翔吾（静岡大学）  
幹事：佐藤 久美子（玉川大学），沢井 佳子（チャイルド・ラボ）  
第6回 7月 テーマ「未定」，オンライン 担当：未定  
第7回 11月 合同研究会 2023 担当：未定  
第8回 3月 テーマ「未定」，東京 担当：未定

(4) 身体知研究会（略称 SIG-SKL）

主査：松浦 慶総（横国大），主幹事：大海 悠太（東京工芸大）  
幹事：伊藤毅志（電通大），榎本美香（東京工科大），香山 瑞恵（信州大），児玉 謙太郎（都立大），清水 大地（東大），白水 始（国立教育政策研究所），諏訪 正樹（慶大），堀内 隆仁（慶大），松田 浩一（岩手県立大），山田雅之（九工大）  
第40回 5 or 7月 テーマ「未定」，都内またはオンライン 担当：未定  
第41回 10月上旬 テーマ「未定」，都内 担当：未定  
第42回 2～3月初旬 テーマ「未定」，場所未定 担当：未定

(5) ナチュラルコンピューティング研究会（略称 SIG-NAC）

主査：今井 克暢（広島大），主幹事：鈴木 泰博（名大）  
幹事：磯川 悌次郎（兵庫県立大），Marcin Schroeder（東北大），萩谷 昌己（東大）  
第39回 11月 合同研究会 2023 担当：未定  
時期未定 15<sup>th</sup> International Workshop on Natural Computing 西イングランド大学

(6) 社会におけるAI研究会（略称 SIG-SAI）

主査：小柴 等（文科省 科学技術・学術政策研究所），主幹事：小川 祐樹（立命館大）  
幹事：諏訪 博彦（奈良先端科学技術大学院大），岩田 員典（愛知大），櫻井 瑛一（産総研），中島 智晴（大阪公立大），林 久志（産業技術大学院大）  
第47回 11月 合同研究会 2023 担当：林  
第48回 12月 「RoboCup シミュレーションリーグ秋(冬)キャンプ」 担当：中島  
第49回 3月 「WSSIT2024 社会システムと情報技術研究ウィーク」 担当：小川，諏訪

(7) 金融情報学研究会（略称 SIG-FIN）

主査：水田 孝信（スパークス・アセット・マネジメント），主幹事：坂地 泰紀（東大）  
幹事：落合 友四郎（大妻女子大），水門 善之（野村証券，東京大学），中川 慧（野村アセッ

- トマネジメント), 平松 賢士 (アイフィスジャパン), 佐野 仁美 (政策研究大学院大), 真鍋 友則 (Sansan)
- 第 31 回 秋 テーマ「未定」, オンラインまたは東京 担当: 未定  
 第 32 回 春 テーマ「未定」, オンラインまたは東京 担当: 未定
- (8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)  
 主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)  
 幹事: 青島 大悟 (ツールラボ), 坂口 憲一 (テクノソリューション), 松尾 宏平 (海上技術安全研究所)
- 第 46 回 7 月 他研究会との共催 or 連続開催の可能性検討 担当: 稗方  
 第 47 回 11 月 合同研究会 2023 担当: 古川  
 第 48 回 3 月 他研究会との共催 or 連続開催の可能性検討 担当: 稗方
- (9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)  
 主査: 樫山 淳雄 (東京学芸大), 主幹事: 竹内 広宜 (武蔵大)  
 幹事: 岡本 青史 (富士通), 小林 紀之 (富士通), 津田 和彦 (筑波大), 小林 展英 (デンソークリエイト), 桑田 喜隆 (室蘭工業大), 神戸 雅一 (NTT データ)
- 第 33 回 9 月 知識流通ネットワークモデルおよび一般 担当: 未定  
 第 34 回 3 月 知識創造プロセスおよび一般 担当: 未定
- (10) セマンティックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)  
 主査: 森田 武史 (青山学院大), 副主査: 鶴飼 孝典 (富士通)  
 幹事: 江上 周作 (産総研), 砂川 英一 (東芝), 山口 敦子 (東京都市大)
- 第 60 回 7 月 テーマ「未定」, オンライン 担当: 鶴飼, 山口川  
 第 61 回 11 月 合同研究会 2023 担当: 江上, 砂川  
 第 62 回 3 月 会場: テーマ「未定」, 合宿形式を予定 担当: 森田  
 12 月 8 日~9 日 IJCKG2023 開催予定, 日本科学未来館  
 ナレッジグラフ推論チャレンジ関連イベント
- (11) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)  
 主査: 大原 剛三 (青山学院大学), 主幹事: 清水 仁 (NTT)  
 幹事: 池田 圭佑 (NEC), 坂地 泰紀 (東大), 鳥海 不二夫 (東大), 服部 宏充 (立命館大)
- 第 24 回 11 月 合同研究会 2023, 慶大矢上キャンパス 担当: 未定  
 第 25 回 3 月 「社会システムと情報技術研究ウィーク」 担当: 未定
- (12) ビジネスインフォマテックス研究会 (略称 SIG-BI)  
 主査: 寺野 隆雄 (千葉商科大), 主幹事: 高橋 大志 (慶大)  
 幹事: 倉橋 節也 (筑波大), 後藤 祐介 (芝浦工大), 小林 知巳 (小林マネジメント研究所/早大), 菱山 玲子 (早大), 鳥山 正博 (立命館大)
- 第 23 回 10 月 テーマ「未定」 担当: 高橋, 倉橋  
 第 24 回 3 月 テーマ「未定」 担当: 倉橋, 後藤, 菊地  
 6 月 JSAI-isAI2023 AI-Biz2023 熊本城ホール 担当: 倉橋, 高橋
- (13) 人工生命研究会 (略称 SIG-ALIFE)  
 主査: 岡 瑞起 (筑波大), 主幹事: 橋本 康弘 (筑波大)  
 幹事: Claus Aranha (筑波大), Olaf Witkowski (Cross Labs)
- 第 7 回 7 月 テーマ「未定」 担当: 岡  
 第 8 回 11 月 合同研究会 2023 担当: 橋本  
 第 9 回 2 月 テーマ「未定」 担当: Aranha
- (14) 医用人工知能研究会 (略称 SIG-AIMED)  
 主査: 津本 周作 (島根大), 主幹事: 矢入 郁子 (上智大)  
 幹事: 古崎 晃司 (大阪電通大), 大武 美保子 (理研), 大江 和彦 (東大), 今井 健 (東大), 井上 謙一 (湘南記念病院), 大原 剛三 (青山学院大)
- 第 15 回 6~7 月 テーマ「未定」, 東京 担当: 未定

第16回 11月 合同研究会 2023 担当：未定  
11月22日～25日 第43回医療情報連合大会

(15) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (略称 SIG-AM)

主査：砂山 渡 (滋賀県立大)，主幹事：加藤 恒昭 (東大)  
幹事：松下 光範 (関西大)，阿部 明典 (千葉大)，森 辰則 (横国大)，高間 康史 (都立大)，  
西原 陽子 (立命館大)，笹嶋 宗彦 (兵庫県立大)，柴田 祐樹 (都立大)，安藤 雅行 (立  
命館大)

第31回 11月 合同研究会 2023 担当：未定

第32回 3月 テーマ「未定」 担当：未定

(16) 市民共創知研究会 (SIG-CCI)

主査：白松 俊 (名工大)，主幹事：福田 直樹 (静大)  
幹事：藤田 桂英 (東京農工大)，堀田 竜士 (富士ゼロックス)，三井 実 (富士フイルム)，  
小野地 光弘 (名工大)

第11回 時期未定 テーマ「公民連携・合意形成とAI (仮)」，名古屋市 担当：白松

(17) 汎用人工知能研究会 (略称 SIG-AGI)

主査：市瀬 龍太郎 (東工大)，主幹事：山川 宏 (全脳アーキテクチャ・インシアティブ)

幹事：荒川 直哉 (全脳アーキテクチャ・インシアティブ)，嶋田 悟 (エアロセンス)，ジェプカ ラファウ (北  
大)

第24回 7月 テーマ「未定」 担当：山川

第25回 11月 テーマ「未定」，合同研究会 2022 担当：荒川

第26回 3月 テーマ「未定」 担当：ジェプカ

6月 全国大会オーガナイズドセッション 担当：山川

毎月 AGI 輪読会 担当：嶋田

(18) 計測インフォマティクス研究会 (SIG-MEI)

主査：鷲尾 隆 (阪大)，主幹事：岡田 真人 (東大)

幹事：赤井 一郎 (熊本大)，今村 岳 (物質・材料研究機構)，上野 玄太 (統計数理研究所)，  
小野 峻佑 (東工大)，小松崎 民樹 (北大)，篠塚 寛志 (物質・材料研究機構)，原 聡  
(阪大)

国際ワークショップの企画

第8回 5月 テーマ「未定」 担当：未定

第9回 11月 テーマ「未定」 担当：未定

(19) 安全性とセキュリティ研究会 (SIG-SEC)

主査：櫻井 幸一 (九大)，主幹事：大塚 玲 (情報セキュリティ大学院大)

幹事：菅 和聖 (日本銀行)，榎 剛史 (ホットリンク)，櫻井 祐子 (名工大)，高橋 健一 (鳥  
取大)，溝口 誠一郎 (DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン)，宮地 充子 (阪大)

第2回 11月 合同研究会 2023 担当：未定

10月 情報処理学会 CSS2023 において AI Security Workshop 企画セッション

③ 合同研究会 2023 (研究会運営委員会：大原 剛三 副委員長，村田 博士 副委員長，新任担当理事)

・体制：

実行委員：参加研究会の主査・主幹事

・日 時：2023年11月24日(金)～25日(土)

・場 所：慶應義塾大学矢上キャンパスならびにオンラインのハイブリッド形式

・参加予定研究会：約15研究会 (23研究会中)

④ 特別支援

・AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge)

ロボット聴覚オープンソフトウェア HARK 講習会・ハッカソン開催への助成

- ・セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO)  
IJCKG2023 の共催に伴う負担金の助成
- ・先端的学習科学と工学研究会 (SIG-ASLT)  
第 100 回目開催における招待講演費用の助成

## (5) 関連学術団体との連絡および協力 (定款 4 条 5 号)

昨年度に引き続き、他学会との協調（共催、協賛、後援）により学会活動の活性化、多様化を推進する。

## (6) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業 (定款 4 条 6 号)

### ① 人工知能学会 倫理委員会

倫理委員会：栗原 聡 委員長 (国慶應義塾大学)

委員：服部 宏充 (立命館大学)，中川 浩志 (理化学研究所)，鳥海 不二夫 (東京大学)，浅川 直輝 (日経 BP)，藤井 大洋 (SF 小説家)，三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス)，高橋 未玲 (CuePoint)，大屋 雄裕 (慶應義塾大学)，神崎宣次 (南山大学)

人工知能研究および人工知能技術と社会との関わりを広く捉え、それを議論、考察し、社会に適切に発信する。全国大会で企画セッション実施、シンポジウム企画開催、ELSI 賞選定、等を行う。

### ② 本会ホームページおよびメーリングリストによる本会活動の広報推進

広報委員会：山内 康晋 委員長 (Toshiba Software India)，副委員長 (新任担当理事)

メーリングリストの配信審議、取材・執筆依頼の対応、等。また、学会 Web サイトの刷新する。

### ③ 人工知能技術のターミノロジーに関する国際標準化

国際標準化委員会：太田 唯子 委員長 (富士通)

人工知能に関する国際規格 (ISO/IEC JTC1 SC42) に対して、国内審議団体の情報処理学会と連携し、標準化の検討ならびに学会内の見解のとりまとめを行う。全国大会で企画セッションを実施し学会員への情報提供等を行う。

### ④ 人工知能についての初学者・異分野研究者を対象に人工知能研究の俯瞰と可視化

AI マップタスクフォース：大向 一輝 委員長 (東京大学)

メンバー：市瀬 龍太郎 (東京工業大学)，植野 研 (東芝)，谷口 恭弘 (ヤマハロボティクスホールディングス)，堤 富士雄 (電力中央研究所)，戸上 真人 (Amazon Web Services)，友野 孝夫 (凸版印刷)，森川 幸治 (LIFESCAPES)，吉岡 健 (富士フイルム)，砂川 英一 (東芝)

オブザーバー：野田 五十樹 (北海道大学)，津本 周作 (島根大学)，松尾 豊 (東京大学)

AI マップを学会が保有する各種情報へのアクセス手段として活用するための施策として、Web サイトの公開と学会コンテンツとのリンク、ならびに人工知能学大事典との連携を検討する。普及活動については教育利用、産業応用をテーマとして、AI マップを用いたワークショップの開催や各種メディアを通じた情報発信を進める。

### ⑤ コンペティション活動への助成

企画 (セミナー) 委員会：東中 竜一郎 委員長 (名古屋大学)

- ・2023 年 4 月～5 月：コンペティション企画の公募し採択
- ・2023 年 11 月：報告会を開催
- ・採択されたコンペティション企画に対し助成金を給付

### ⑥ 会員管理システムの移行

総務委員会：上田 晴康 委員長 (富士通ゼネラル)

クレジット決済等の支払方式の多様化，マイページ機能の強化を目的として，新しい会員管理システムに移行する．2024年度から新会員管理システムの運用開始を予定する．

## (7) 会議などに関する事項

### ① 総会

2023年度第37回定時社員総会を

2023年6月23日（金）東京大学工学部3号館423-424会議室にて開催する予定としている．なお，COVID-19の感染状況によってはオンライン参加が可能なハイブリッド開催とする．

予定議案：

- 第1号議案 2022年度事業報告書承認の件
- 第2号議案 個人会員の除名処分承認の件
- 第3号議案 2022年度決算書・監事報告書承認の件
- 第4号議案 定款改訂承認の件
- 第5号議案 2023年度事業計画書承認の件
- 第6号議案 2023年度収支予算書承認の件
- 第7号議案 2023年度役員選任の件

### ② 理事会

各月に計12回開催する予定としている．

### ③ 委員会

編集委員会，NGC編集委員会，研究会運営委員会，企画委員会（国際化，セミナー），全国大会委員会／実行委員会／プログラム委員会，広報委員会，財務委員会，総務委員会（研究集会審議委員会兼任），学会賞選定委員会（業績賞・功労賞，現場イノベーション賞選定），標準化委員会，出版委員会，倫理委員会，戦略委員会（次世代／国際化），産業界連携委員会，等の各種委員会を随時開催の予定．

## (8) 2023年度役員構成(案)

別紙

## (9) 2023 - 2024年度代議員構成

別紙

# 第5号議案

## 収支予算書(収支)

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[ 2,964]	[ 2,964]	[ 0]
基本財産利息収入	2,964	2,964	0
特定資産運用収入	[ 300]	[ 300]	[ 0]
特定資産利息収入	300	300	0
入会金収入	[ 900,000]	[ 1,000,000]	[ 100,000]
正会員入会金収入	700,000	800,000	100,000
学生会員入会金収入	200,000	200,000	0
会費収入	[ 75,100,000]	[ 77,635,000]	[ 2,535,000]
正会員年会費収入	45,000,000	46,000,000	1,000,000
学生会員年会費収入	2,600,000	2,600,000	0
賛助会員年会費収入	26,400,000	28,000,000	1,600,000
特殊購読会員年会費収入	900,000	870,000	30,000
永年会員年会費収入	200,000	165,000	35,000
事業収入	[ 82,425,000]	[ 74,850,000]	[ 7,575,000]
論文掲載・会誌別刷料	5,400,000	6,500,000	1,100,000
会誌印税	400,000	400,000	0
事典印税	200,000	200,000	0
全国大会収入	63,140,000	59,850,000	3,290,000
国際WS収入	1,120,000	560,000	560,000
研究会登録料他	2,685,000	2,260,000	425,000
セミナー参加費	2,100,000	600,000	1,500,000
会誌等頒布代	1,700,000	1,820,000	120,000
出版物印税	100,000	100,000	0
AIシンポジウム	5,580,000	2,560,000	3,020,000
雑収入	[ 7,121,000]	[ 7,061,000]	[ 60,000]
会誌カタログ同封	1,000,000	1,000,000	0
会誌広告料	5,700,000	5,700,000	0
受取利息収入	1,000	1,000	0
コピーライト	400,000	300,000	100,000
郵送料他	20,000	20,000	0
その他	0	40,000	40,000
事業活動収入計	165,549,264	160,549,264	5,000,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	[ 131,289,654]	[ 117,901,365]	[ 13,388,289]
会誌印刷費支出	18,400,000	17,600,000	800,000
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	0	200,000	200,000
会誌執筆謝礼支出	240,000	240,000	0
会誌郵送費等発行諸経費支出	6,338,000	6,652,000	314,000
会誌論文査読支出	650,000	650,000	0
全国大会開催費支出	61,960,000	63,158,427	1,198,427
国際WS開催費支出	1,638,910	2,621,500	982,590

# 収支予算書(収支)

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位: 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
AIシンポジウム	5,425,000	2,550,000	2,875,000
給料・手当支出	10,722,940	11,979,940	1,257,000
法定福利費支出	1,674,369	1,155,493	518,876
セミナー開催費支出	4,543,800	721,000	3,822,800
研究会開催費支出	3,240,725	2,577,220	663,505
広報活動費支出	2,661,410	2,479,785	181,625
標準化委員会活動支出	550,000	0	550,000
NGC編集諸経費	3,000,000	0	3,000,000
倫理委員会活動支出	330,000	596,000	266,000
出版委員会活動支出	4,744,500	0	4,744,500
AIマップ関連支出	1,500,000	1,300,000	200,000
表彰費支出	200,000	200,000	0
活性化活動支出	800,000	550,000	250,000
国際活動費支出	800,000	800,000	0
消費税支出	1,800,000	1,800,000	0
法人税支出	70,000	70,000	0
管理費支出	[ 24,371,141 ]	[ 24,504,678 ]	[ 133,537 ]
家賃支出	2,222,352	2,407,548	185,196
共益費支出	193,248	193,248	0
光熱費支出	200,000	165,000	35,000
リース・保守・修理支出	807,444	689,544	117,900
消耗什器備品費支出	100,000	100,000	0
会議費支出	581,000	581,000	0
総会費用支出	331,000	331,000	0
旅費交通費支出	60,000	60,000	0
通信費支出	3,049,520	2,419,520	630,000
印刷費支出	1,885,000	1,885,000	0
消耗品支出	549,000	583,000	34,000
給料・手当支出	5,142,060	6,277,620	1,135,560
支払報酬料	167,000	167,000	0
法定福利費支出	848,417	895,613	47,196
資料購入費支出	68,800	68,800	0
諸会費支出	90,000	90,000	0
OA維持費支出	600,000	400,000	200,000
福利厚生費支出	20,000	20,000	0
会費引落経費支出	170,000	170,000	0
支払手数料支出	130,000	1,330,000	1,200,000
租税公課	20,000	20,000	0
雑費支出	87,500	81,785	5,715
外為手数料支出	30,000	30,000	0
公認会計士費用支出	550,000	550,000	0
事務所整備費用支出	300,000	100,000	200,000
会員管理委託費用支出	6,168,800	4,889,000	1,279,800

# 収支予算書(収支)

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
会費等未納除却支出	[ 2,500,000]	[ 2,500,000]	[ 0]
会費未納除却支出	2,500,000	2,500,000	0
事業活動支出計	158,160,795	144,906,043	13,254,752
事業活動収支差額	7,388,469	15,643,221	8,254,752
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[ 1,600,000]	[ 1,350,000]	[ 250,000]
国際活動積立金取崩収入	800,000	800,000	0
活性化積立金取崩収入	800,000	550,000	250,000
投資活動収入計	1,600,000	1,350,000	250,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[ 550,000]	[ 645,000]	[ 95,000]
退職金引当金取得支出	550,000	645,000	95,000
投資活動支出計	550,000	645,000	95,000
投資活動収支差額	1,050,000	705,000	345,000
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	8,438,469	16,348,221	7,909,752
前期繰越収支差額	131,092,674	114,744,453	16,348,221
次期繰越収支差額	139,531,143	131,092,674	8,438,469

## 第6号議案

定款改訂について

理事数の増員ならびに電子メールによる総会決議の明示のため、定款改訂を提案します。

### ① 理事数の増員

理事数を増員のため第23条を改訂する。

現在の条文：

第23条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 15名以上 31名以内

(2) 監事 1名以上2名以内

2 理事のうち1名を会長、2名以内を副会長とする。

3 前項の会長と副会長をもって法人法上の代表理事とし、これ以外の理事を同法上の業務執行理事とする。

変更後の条文：

第23条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 15名以上 40名以内

(2) 監事 1名以上2名以内

2 理事のうち1名を会長、2名以内を副会長とする。

3 前項の会長と副会長をもって法人法上の代表理事とし、これ以外の理事を同法上の業務執行理事とする。

### ② 電磁的方法による総会決議の明示

総会欠席の場合の委任状や書面決議に関して、現在の条文では郵送を前提としているため、電子メールも可能とすることを明示する。

現在の条文：

第20条 社員総会に出席できない社員は、他の社員を代理人として社員総会の議決権を行使することができる。この場合において、当該社員は、代理権を証明する書面をあらかじめ提出しなければならない。

2 社員総会の決議について、書面により議決権を行使することができるとしたときは、社員は、議決権行使書面を所定の方法により提出しなければならない。

3 第1項及び第2項の場合における第18条（定足数）及び第19条（決議）の規定の適用については、その社員は出席したものとみなす。

変更後の条文：

- 第 20 条 社員総会に出席できない社員が，他の社員を代理人として社員総会の議決権を行使できるとした場合において，当該社員は，代理権を証明する書面または電磁的記録をあらかじめ所定の方法により提出しなければならない。
- 2 社員総会に出席できない社員が，書面または電磁的方法により社員総会の議決権を行使できるとした場合において，当該社員は，議決権行使の書面または電磁的記録をあらかじめ所定の方法により提出しなければならない。
- 3 第 1 項及び第 2 項の場合における第 18 条（定足数）及び第 19 条（決議）の規定の適用については，その社員は出席したものとみなす。

なお，前提として，総会招集書に書面または電磁的方法（電子メール）により委任や議決評決ができることを明記しておくことが必要。

以上

## 2023 年度新任役員候補者

全員：非常勤

役職名	氏名	所属
副会長	小野 智弘	(株) KDDI 総合研究所
理事	井崎 武士	エヌビディア (同)
理事	大西 正輝	産業技術総合研究所
理事	岡田 雅司	パナソニックホールディングス (株)
理事	清田 陽司	(株) LIFULL / (株) FiveVai
理事	櫻井 祐子	名古屋工業大学
理事	佐藤 敏紀	LINE (株)
理事	鈴村 豊太郎	東京大学
理事	砂川 英一	(株) 東芝
理事	諏訪 正樹	オムロン (株) / オムロンサイニックエックス (株)
理事	高野 雅典	(株) サイバーエージェント
理事	寺本 やえみ	(株) 日立製作所
理事	馬場 雪乃	東京大学
理事	松井 藤五郎	中部大学
理事	矢田 勝俊	関西大学
理事	谷中 瞳	東京大学
監事	吉岡 健	富士フイルム (株)

(理事は五十音順, 敬称略)

## 2022 年度留任役員

全員：非常勤

役職名	氏名	所属
会長	津本 周作	島根大学
副会長	栗原 聡	慶應義塾大学
理事	和泉 潔	東京大学
理事	岩田 具治	日本電信電話 (株)
理事	上田 晴康	富士通ゼネラル
理事	太田 唯子	富士通 (株)
理事	大原 剛三	青山学院大学
理事	立堀 道昭	日本アイ・ビー・エム (株)
理事	鳥海 不二夫	東京大学
理事	沼尾 正行	大阪大学
理事	東中 竜一郎	名古屋大学
理事	坊農 真弓	国立情報学研究所
理事	村田 博士	(一財) 電力中央研究所
理事	本村 陽一	産業技術総合研究所
理事	山内 康晋	(株) 東芝

監 事 森川 幸治

(株) LIFESCAPES

(理事は五十音順, 敬称略)

## 2022 年度末退任役員

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
副会長	森田 千絵	(株) 東芝
理 事	浅原 彰規	(株) 日立製作所
理 事	荒井 幸代	千葉大学
理 事	大向 一輝	東京大学
理 事	大熊 智子	旭化成 (株)
理 事	指田 直毅	富士通 (株)
理 事	佐藤 佳州	パナソニック ホールディングス (株)
理 事	ジェプカ ラファウ	北海道大学
理 事	砂山 渡	滋賀県立大学
理 事	高間 康史	東京都立大学
理 事	野村 俊之	日本電気 (株)
理 事	服部 宏充	立命館大学
理 事	牧田 光晴	LINE (株)
理 事	山田 健太郎	(株) 本田技術研究所
監 事	折原 良平	キオクシア (株)

(理事は五十音順, 敬称略)

2023-2024年度人工知能学会代議員（120名）

（五十音順、敬称略）

相菌 敏子	(株) 日立製作所	高橋 恒一	理化学研究所
青島 武伸	産業技術総合研究所	高間 康史	東京都立大学
浅原 彰規	(株) 日立製作所	竹内 広宜	武蔵大学
荒井 幸代	千葉大学	武田 英明	国立情報学研究所
石島 正和	日本電信電話 (株)	立花 隆輝	日本アイ・ピー・エム (株)
和泉 潔	東京大学	立堀 道昭	日本アイ・ピー・エム (株)
市瀬 龍太郎	東京工業大学	田中 孝治	金沢工業大学
伊藤 孝行	京都大学	田中 文英	筑波大学
入部 百合絵	愛知県立大学	谷口 恭弘	ヤマハロボティクスホールディングス (株)
岩田 具治	日本電信電話 (株)	田和辻 可昌	早稲田大学
上田 晴康	(株) 富士通ゼネラル	津本 周作	鳥根大学
大久保 好章	北海道教育大学	東藤 大樹	九州大学
大熊 智子	旭化成 (株)	戸上 真人	Amazon Web Services, inc.
大澤 博隆	慶應義塾大学	戸田 浩之	横浜市立大学
太田 唯子	富士通 (株)	鳥海 不二夫	東京大学
大谷 紀子	東京都市大学	長井 隆行	大阪大学
大槻 恭士	山形大学	中津川 実	キヤノンメディカルシステムズ (株)
大原 剛三	青山学院大学	西原 陽子	立命館大学
大向 一輝	東京大学	新田 恒雄	豊橋技術科学大学
大森 隆司	玉川大学	沼尾 正行	大阪大学
岡崎 直観	東京工業大学	野田 五十樹	北海道大学
岡田 浩之	玉川大学	野村 俊之	日本電気 (株)
緒方 広明	京都大学	萩谷 昌己	東京大学
奥 健太	龍谷大学	橋本 康弘	会津大学
奥村 紀之	神戸松蔭女子学院大学	長谷川 忍	北陸先端科学技術大学院大学
折原 良平	キオクシア (株)	波多野 大督	理化学研究所
笠井 俊信	岡山大学	服部 宏充	立命館大学
柏岡 秀紀	国立研究開発法人情報通信研究機構	馬場 雪乃	東京大学
片上 大輔	東京工芸大学	濱崎 雅弘	産業技術総合研究所
桂田 浩一	東京理科大学	早矢仕 晃章	東京大学
狩野 芳伸	静岡大学	春木 耕祐	(株) 東芝
來村 徳信	立命館大学	東中 竜一郎	名古屋大学
木下 聡	個人事業主	日和 悟	同志社大学
清田 陽司	(株) LIFULL	福井 健一	大阪大学
桐山 伸也	静岡大学	藤井 晴行	東京工業大学
鯨井 俊宏	日立製作所	藤井 秀樹	東京大学
栗原 聡	慶應義塾大学	古川 慈之	産業技術総合研究所
桑田 喜隆	室蘭工業大学	細見 岳生	NEC
古崎 晃司	大阪電気通信大学	坊農 真弓	国立情報学研究所
越仲 孝文	横浜市立大学	牧田 光晴	LINE (株)
小林 一樹	信州大学	松浦 慶総	横浜国立大学
小林 亮太	東京大学	松尾 豊	東京大学
酒井 浩之	成蹊大学	松下 光範	関西大学
榊 剛史	(株) ホットリンク	松原 繁夫	大阪大学
佐久間 淳	筑波大学	松村 真宏	大阪大学
指田 直毅	富士通 (株)	三宅 陽一郎	(株) スクウェア・エニックス
颯々野 学	ヤフー (株)	村田 博士	(一財) 電力中央研究所
佐藤 佳州	パナソニックホールディングス (株)	本村 陽一	産業技術総合研究所
篠原 靖志	(一財) 電力中央研究所	森川 幸治	(株) LIFESCAPES
柴田 博仁	群馬大学	森田 武史	青山学院大学
鈴木 恵二	公立はこだて未来大学	森田 千絵	(株) 東芝
鈴木 麗壘	名古屋大学	森山 甲一	名古屋工業大学
砂山 渡	滋賀県立大学	矢田 勝俊	関西大学
諏訪 博彦	奈良先端科学技術大学院大学	山内 康晋	Toshiba Software India Pvt. Ltd.
宋 剛秀	神戸大学	山崎 俊彦	東京大学
園田 俊浩	富士通 (株)	山田 健太郎	(株) 本田技術研究所
平 博順	大阪工業大学	湯浅 将英	湘南工科大学
高玉 圭樹	電気通信大学	吉岡 健	富士フィルム (株)
鷹野 孝典	神奈川工科大学	吉住 貴幸	Amazon Web Services, inc.
高野 雅典	(株) サイバーエージェント	RAFAL RZEPKA	北海道大学